

(4) た行

| 会社名 | 第一三共(株) | | | | 153 |
|----------------|--|-------------|--|------------|------------|
| 社会貢献のミッションや目標 | 社会貢献活動をCSRの一つとしてとらえ、「良き企業市民」として積極的に取り組むことを第一三共グループ企業行動憲章で宣言している。また、「グループ社会貢献活動基本方針」を定め、学術・研究（医学・薬学）の発展に寄与する取り組み、社会福祉など人のいのちや生きる希望にかかわる取り組み、環境保全など自然のいのちにかかわる取り組みを積極的に推進している。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 7つの重点分野（学術・研究、社会福祉、環境、青少年育成、文化芸術・スポーツ振興、地域コミュニケーション、災害支援）において活動をしている。 また、第2期（2010年～2012年度）中期経営計画のCSRの重点課題の一つである「国際的視野での医療アクセスの拡大」に資する活動にも積極的に取り組んでいる。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR部 | | | |
| | スタッフ数 | 2名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSR担当者 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 社会貢献委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 社会貢献活動レポート | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.daiichisankyo.co.jp/corporate/csr/2012/report/index.html http://www.daiichisankyo.co.jp/corporate/csr/contribution/activities_report/index.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 第一三共(株) | | | | 153-① |
| 事例名 | 第一三共 Presents 家族のきずなシアター | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 劇団四季、特定非営利活動法人「がんサポートコミュニティ」 | | | | |
| 活動のねらい | 日頃、舞台にふれる機会の少ないがん患者の皆様とご家族にをミュージカルに招待し、ミュージカルを通じて感動と元気を伝え、病と闘う方とご家族を勇気づけることを目的としている。 | | | | |
| 概要 | 趣旨に理解と賛同をいただいた特定非営利活動法人「がんサポートコミュニティ」との協働により、がんの患者さんとご家族 240 名を劇団四季ミュージカル「オペラ座の怪人」に招待するとともに、30 名の社員が運営ボランティアとして支援した。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 第一三共(株) | | | | 153-② |
| 事例名 | 高校生のための科学・薬学セミナー | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 近隣の高校 | | | | |
| 活動のねらい | 青少年の「理科離れ」が懸念されるなか、研究員との交流や研究所の見学を通じて、科学の不思議やおもしろさを体感することにより、その解消に貢献する取り組みとして、当社の事業所がある地域ではさまざまな活動を行っている。 | | | | |
| 概要 | 近隣の2校、合計27名が参加し、弊社品川RDセンターの概要説明や弊社研究員による講演、研究所見学、若手研究員との懇談を実施した。当社では本セミナーの他に、「子ども科学教室」、「アスビオキッズスタディ」、Daiichi Sankyo くすりミュージアム夏休み期間限定イベント「かがく実験教室」を開催し、理科離れ解消への取り組みと共に地域とのコミュニケーションを進めている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 第一三共(株) | | | | 153-③ |
| 事例名 | インド、カメルーン、タンザニアにおける移動診療サービス | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 非営利団体 Ranbaxy Community Health Care Society、国際NGOプラン | | | | |
| 活動のねらい | 開発途上国における医療アクセスの改善に向け、2011年度からNGOや現地政府、地域社会と協力してインド、カメルーン、タンザニアで移動診療サービスを行っている。乳幼児死亡率の削減、妊産婦の健康改善、HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止に向け、2015年までの5ヵ年で、延べ30万人を超える人々に移動診療サービスを提供する計画である。 | | | | |
| 概要 | インド、カメルーン、タンザニアの3カ国において、これまでに延べ9万人以上の人々に、妊産婦健診や乳幼児への予防接種などの移動診療サービスを提供した。また現在は、健康な子どもを表彰するヘルシーベビーコンテストを開催するなど、母親たちの衛生に対する意識向上や育児への意欲の維持を目的としたさまざまな活動も行っている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 第一三共(株) | | | | 153-震 |
| 事例名 | 海岸林再生プロジェクトへの支援 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人オイスカ | | | | |
| 活動のねらい | 失われた海岸林の再生を目指す活動である、海岸林再生プロジェクト(宮城県名取市)の趣旨に賛同し支援を行っている。被災された地域の方々に苗木の育苗を担っていただくことにより、地域の経済活動の活性化にも貢献する。 | | | | |
| 概要 | 2012年度は意見交換会等への参加を行った。今度は、苗木の成長に伴い、苗の移植、植林、下草狩り、海岸清掃など、社員ボランティアによる支援も長期的な視野で行う。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------------|------------|
| 会社名 | 第一生命保険(株) | | | | 154 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 第一生命グループは、お客さま、社会、株主、投資家の皆さま、従業員からの期待に応え続けるための企業行動原則として「DSR憲章」を定め、持続可能な社会づくりに貢献することを目指しています。企業行動原則（DSR憲章）の中に、【社会貢献】の原則を設けており、「良き企業市民」として地域社会とともに発展することを目指し、社会貢献活動を行うことを明記しています。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>「社会貢献活動の取組方針」</p> <p>社会性・公共性の高い生命保険事業を通じて、豊かで安心感あふれる生活・社会づくりに努めるとともに、「社会からの信頼確保」という経営基本方針に基づき、「良き企業市民」として地域社会とともに持続的に発展することを目指します。</p> <p>また、職員の自発的な社会参加を支援し、会社・職員一体で社会貢献活動に取り組みます。第一生命の社会貢献活動では以下のテーマを中心に取り組んでまいります。</p> <p>①健康の増進 ②豊かな次世代社会の創造 ③環境の保全</p> <p>社会のニーズと第一生命らしさを勘案しつつ、活動の振り返り・見直しを定期的に行い、より付加価値の高い活動を目指します。</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | DSR推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 5名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 社会貢献活動推進者 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 社会貢献・環境活動推進専門委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | ● | 資料名 | DSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/contribution/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休暇 | 海外協力隊休暇 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 第一生命保険(株) | | | | | 154-① |
| 事例名 | 保健文化賞 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 厚生労働省・朝日新聞厚生文化事業団・NHK厚生文化事業団 | | | | | |
| 活動のねらい | 保健衛生の分野における立派な業績を挙げた個人・団体の長年にわたる苦労に対して、感謝と敬意を捧げることを目的に、昭和25年創設。社会公共性の高い事業を営む生命保険会社の使命として、健康と安心を広める「健康経営」に注力しており、その一環として実施。 | | | | | |
| 概要 | 保健衛生の向上に寄与した団体・個人からの応募を受け、学識経験者・厚生労働省等のメンバーで構成される審査委員会にて選考。例年、10団体・5名が受賞し、受賞者には賞金(団体：200万円、個人100万円)が贈呈される他、天皇皇后両陛下の拝謁も賜るもの。これまでに団体625、個人321名合わせて946件が受賞している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 第一生命保険(株) | | | | | 154-② |
| 事例名 | 保育所誘致・助成活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | ● | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | (株)JPホールディングス・(株)ポピンズ・(財)第一生命財団 | | | | | |
| 活動のねらい | 働く女性の増加による保育所入所待機児童数増加の問題解消に向け、全国の当社所有物件に保育所を誘致する取組みを推進し、待機児童数の10%収容を目指している。また、単に保育施設数の増加を促進し、待機児童数の減少に取組むのではなく、保育の質の向上にも貢献することを目的に新設の保育施設などに対する助成事業(遊具や運動器具、楽器等の購入資金支援)を行っている。 | | | | | |
| 概要 | 保育所運営会社大手の株式会社JPホールディングスならびに株式会社ポピンズと提携し、待機児童数の多い地域を中心に全国の当社所有物件で保育所誘致の取組みを推進。また、一般財団法人第一生命財団を通じ、1件100万円を上限に新設の保育所および認定こども園に対して、子どもの成長に必要な遊具や運動器具、楽器等の助成を実施。 | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 第一生命保険(株) | | | | 154-③ |
| 事例名 | 緑の環境デザイン賞・緑の都市賞 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人都市緑化機構 | | | | |
| 活動のねらい | 都市部における緑の創出と、その中で育まれる人と自然とのふれあいやコミュニティの醸成に役立つことを目的に「緑の環境デザイン賞」を運営。また、広く都市の緑化推進、緑の保全による快適で地球にやさしい生活環境を創出することを目的として「緑の都市賞」を運営。 | | | | |
| 概要 | 「緑の環境デザイン賞」については、地域の美しい景観形成や人と自然が共生する都市環境の形成に寄与する緑化プランを公募のうえ優秀作品の表彰および助成を実施。「緑の都市賞」については、緑の全・創出活動に卓越した成果を上げている市民活動団体、企業等の民間団体、公共団体を顕彰を実施。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 第一生命保険(株) | | | | 154-震 |
| 事例名 | 宮城県気仙沼市唐桑地区への被災地支援ボランティア活動(生活復興支援型) | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | ● | | |
| 寄付・連携先 | 気仙沼市唐桑地区復興支援協団体 | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災の復興支援として、2011年～津波により養殖業が大きな被害を受けた気仙沼市唐桑地区において、生活復興支援型の被災地支援ボランティア活動を実施。 | | | | |
| 概要 | 被災した養殖漁業者の指導のもとで、カキやワカメ等の養殖用のいかだの組み上げやいかだ固定用の土嚢作り、カキやワカメ等の種付けを実施。参加費の半額を会社が負担し、勤務管理上も特別休暇を付与することで職員の参加を会社として後押しし、140名超の社員がこれまでに参加。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------------|------------|
| 会社名 | (株)ダイエー | | | | 155 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・よき企業市民として、地域社会の発展に貢献する活動を行います。 ・社会的課題と向き合い、解決に向けて能動的に行動します。 ・お客様や地域の皆様と積極的に連携して取り組みます。 ・全従業員が自発的に活動へ参加する風土を醸成します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策 ・補助犬支援の取り組み ・地域社会との共生 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部 | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 「コーポレートレポート2013」 | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.daiei.co.jp/corporate/csr/society/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)ダイエー | | | | 155-① |
| 事例名 | 補助犬の普及・育成への支援活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | ● | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 認定NPO法人 全国盲導犬施設連合会 | | | | |
| 活動のねらい | すべてのお客様にお買い物を楽しんでいただきたいとの考えに基づき、補助犬（盲導犬・聴導犬・介助犬）の受入れを開始するとともに、補助犬の育成・普及を図る。 | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・全店舗に盲導犬募金箱を設置する。2013年5月に累計の募金額が3億円に達した。 ・補助犬ふれあい教室を開催する（店舗・外部イベント他） | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)ダイエー | | | | 155-② |
| 事例名 | 災害時支援活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 日本赤十字社 各都道府県支部、各自治体 | | | | |
| 活動のねらい | ライフラインの一翼を担う小売業として、お客様の日々の暮らしを支えることで社会的責任を果たす。 | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・募金活動（地震・大雨・台風災害時など） ・災害時物資供給協定の締結（2013年4月時点：ダイエー179店舗（5府県67市区町村） ・災害対策（シミュレーション訓練など） | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)ダイエー | | | | | 155-③ |
| 事例名 | 地域清掃活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 各自治体、各NPO団体、地域自治会など | | | | | |
| 活動のねらい | 地域社会の皆様とのコミュニケーションと共生を図る。 | | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・店舗外周清掃活動 ・本社清掃活動（東京都江東区合同） ・地域清掃活動（ラブアース北海道、荒川クリーンエイド、須磨ビーチクリーン、福岡ラブアースなど） | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)大気社 | | | | 156 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 大気社は、「永続的に成長し、社会に貢献する会社をつくる」「魅力ある会社をつくる」という企業理念に従い、技術を通じた環境保全、健全な事業活動による株主や社会への還元、永続的成長によるお客さま・お取引先さまの繁栄と従業員の豊かな生活づくりにより、持続可能な社会と地球環境に貢献するCSR活動を実践していきたいと考えています。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 環境ISO活動、環境にやさしい技術で省エネルギー、排気ガス無害化技術、温暖化負荷低減 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 経営企画本部経営企画室 | | | |
| | スタッフ数 | 8名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | 組織風土改善委員会 | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 環境報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.taikisha.co.jp/social_env/environment/activity.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | ● | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)大気社 | | | | | 156-① |
| 事例名 | 新宿区主催の清掃イベント | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 新宿区、社会福祉法人新宿区社会福祉協議会 | | | | | |
| 活動のねらい | 区民や新宿を訪れる方が気持ちよく過ごせるよう、新宿駅周辺における区主催の歳末特別清掃活動に参加した。 | | | | | |
| 概要 | 新宿駅東口・西口・歌舞伎町の各区域に分かれて清掃活動を行う。 当社は本社のある西口区域の清掃活動を実施した。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | (株)大気社 | | | | | 156-震 |
| 事例名 | 畑のガレキ撤去ボランティア | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | ReRoots | | | | | |
| 活動のねらい | 当社東北支店のある地域（仙台市）へ貢献する。 | | | | | |
| 概要 | 津波被害を受けた畑の地中には、瓦・木片・ガラス・ビニールなどがたくさん埋まっており、作物を育てられる畑にするためには、それらを探し出して人の手で取り除く必要がある。参加者はスコップで畑の土を掘り起こし、機械では取り除けないガレキをひとつひとつ取り除く作業を行った。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------------------------------|------------|
| 会社名 | 大成建設(株) | | | | 157 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 大成建設グループ理念「人がいきいきとする環境を創造する」のもと、地域社会との良好な関係を構築し、良き企業市民として社会との対話と協調を図るとともに社会の発展に貢献するよう努めます。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 大成建設グループは国内外に展開する支店や作業所、技術センターにおいて、「地域社会」「環境保全」「学術・文化」を重点分野として、地域とのコミュニティ活動を推進しています。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 社長室コーポレート・コミュニケーション部CSR推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | TAISEI CORPORATE REPORT「DATA BOOK」 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.taisei.co.jp/about_us/csr/corp_report/2012/ebook02/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大成建設(株) | | | | | 157-① |
| 事例名 | 地域社会との継続的なコミュニティ活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 地方自治体、地域の各団体 | | | | | |
| 活動のねらい | 全国に展開する事業所や作業所が、地域とのコミュニケーションを構築することで、円滑な事業運営を推進する。 | | | | | |
| 概要 | 作業所見学会など施設の開放。事業所や作業所周辺の清掃活動ならびに雪降り活動。全国的なエコキャップ運動の展開。地域のイベントや環境保全活動への参画。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大成建設(株) | | | | | 157-② |
| 事例名 | 建築家ル・コルビュジエの紹介 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 国立西洋美術館 | | | | | |
| 活動のねらい | 20世紀建築の巨匠と呼ばれるル・コルビュジエの、建築の粋にとらわれない広範な造形活動、すなわち絵画、彫刻、工芸などの研究および作品の保存、管理を行うとともに、美術館等の企画に協力するなど、ル・コルビュジエの芸術を理解していただけることを目的に活動しています。 | | | | | |
| 概要 | ギャラリー・タイセイ（横浜市）において、ル・コルビュジエの建築を紹介する展覧会を開催している。（入場料無料）また、国立西洋美術館に特別協力し「ル・コルビュジエと20世紀美術」と題した展覧会の企画に参画している。通常は、当社が所蔵するル・コルビュジエ作品を寄託することで、ル・コルビュジエの素晴らしい世界を社会に広める活動に貢献している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大成建設(株) | | | | | 157-③ |
| 事例名 | 「いきいき里山づくり」と「アニマルパスウェイの支援」 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 東京都環境局、(般社) アニマルパスウェイと野生生物の会 他 | | | | | |
| 活動のねらい | 大成建設グループは、環境配慮型社会の形成を目指すため、「環境方針」を制定しています。そしてそれに基づき『大成アジェンダ』において、目標や施策を定めて活動し、環境の保全と創造に努めるとともに、先駆的な環境事業を推進していきます。 | | | | | |
| 概要 | 東京グリーンシップ・アクションに毎年参加し、環境保全を目的に「いきいき里山づくり」を行っている。(社員ボランティアや新入社員研修を実施) また、樹上小動物「ヤマネ」の保護を目的とした自然環境保全活動を行っている。(自然保護団体への支援、家族ボランティアによる巣箱づくり) | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 大成建設(株) | | | | | 157-震 |
| 事例名 | 社員ボランティアの派遣 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | (社) 石巻災害復興支援協議会 | | | | | |
| 活動のねらい | この組合員ボランティアは、震災から1年が経ったにもかかわらず、未だ被災地石巻市の復興が進んでいない状況下において、県外からの支援、それが例え小さな活動であっても、被災地の方々を元気づけることができる聞いた組合員が全国各地から参加しています。 | | | | | |
| 概要 | 2012年4月～6月、宮城県石巻市で(財)石巻災害復興支援協議会の『石巻復興プロジェクト』に協力するため社員ボランティアを実施しました。活動は119名の社員が参加し、活動内容は被災地のニーズに応えるもので、津波で家屋を失った被災者家屋の跡地にひまわりの種をまく作業や地盤沈下した農家の竹藪整備、台風4号による土砂の撤去作業などでした。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | ダイダン(株) | | | | 158 |
| 社会貢献のミッションや目標 | わたしたちは、「総合設備工事業者として常に新たな価値の創造に挑戦し、より良い地球環境の実現と社会の発展に貢献する」を経営理念に掲げています。わたしたちが最も重視する社会的な課題は、地球環境問題です。この課題に対し、開発技術と施工技術によって、社会に貢献してまいります。具体的には、「省エネルギー技術で地球環境に貢献する」、「高度な空間制御技術で社会発展に貢献する」、「既存設備を再生・高度化し、社会基盤の再整備に貢献する」の3点を当社の社会貢献のミッションとして捉えております。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | わたしたちは、社会貢献活動に対して、全員参加の意識を持ち、身近な地域での清掃活動や交通安全活動を推進しています。また、それぞれの社会貢献活動は社内のイントラネット掲示板に掲載して、社会貢献活動の啓発を行っています。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | ダイダン(株) | | | | 158-① |
| 事例名 | 仙台まち美化サポート・プログラム | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 仙台市 | | | | |
| 活動のねらい | 地域社会とのコミュニケーション、活性化を目的としている。 | | | | |
| 概要 | 毎月1回、弊社東北支店周辺の清掃活動を行っている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | ダイダン(株) | | | | 158-② |
| 事例名 | ダイダン社会貢献活動基金 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | (公社)大阪コミュニティ財団 | | | | |
| 活動のねらい | 創業の地でもある大阪で、社会福祉の増進、地域社会のさらなる活性化をねらいとして活動している。 | | | | |
| 概要 | 1993年4月に、創業90周年事業の地域貢献活動の一環として、公益社団法人大阪コミュニティ財団に、「ダイダン社会貢献活動基金」を設立した。その運用収益で、障害者への活動支援を行っている。 2010年度「障害者と家族が竹細工作りと生きた魚を触る研修会」、2011年度「夜間養育支援」、2012年度「発達障害児とボランティアとのイルカキャンプ」 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | ダイダン(株) | | | | | 158-③ |
| 事例名 | 神田川水質浄化促進活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 東京都千代田区 | | | | | |
| 活動のねらい | 神田川を将来泳げるような川に再生復活させるためである。 | | | | | |
| 概要 | 年4回、弊社の社員がEM（有用微生物群）を神田川に投下して水質浄化を図っている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | ダイダン(株) | | | | | 158-震 |
| 事例名 | 東日本大震災に伴う震災孤児・遺児支援 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 宮城県 | | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災の復興には長い時間がかかると見込まれ、継続的な復興支援が必要であると考えている。東日本大震災では、親を失った子供達も多数にのぼり、又、親が仕事を失った子供達も多く、厳しい経済状況に置かれている。こうした震災孤児等を支援することが目的として寄付を行っている。 | | | | | |
| 概要 | 宮城県に対し、金銭による寄付を行っている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|------------------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | ダイドー(株) | | | | 159 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 当社は社是に「社会奉仕」を掲げ、社会貢献の一環としてメセナ活動を通じて文化芸術の振興と継続的な慈善活動。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | チャリティーを目的としたクラシックコンサートを主催し。音楽を通じて心の豊かさと思いやりを広めるとともに慈善活動を行う。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 管理本部を中心とした本社社員並びに各拠点代表 | | | |
| | スタッフ数 | 50名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | ●当社ホームページ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | ダイドー(株) | | | | 159-① |
| 事例名 | ニューイヤーチャリティーコンサートの開催 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 寄付先：名古屋市福祉基金 | | | | |
| 活動のねらい | クラシック音楽の振興と慈善活動。 | | | | |
| 概要 | 「ニューイヤー・チャリティー・クラシックコンサート」と銘打って継続的に開催しております。平成5年より毎年1月に開催し今年で20回を数えます。一流の指揮者とオーケストラセントラル愛知交響楽団との素晴らしい共演を中心に毎回多彩なゲストを迎えコンサートは大好評を博しています。また、各施設の子供たちや関係者の方々のコンサートに招待、名古屋市福祉基金を通じて支援をしております。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|----------------|------------|
| 会社名 | 大日本印刷(株) | | | | 160 |
| 社会貢献のミッションや目標 | DNP グループ社会貢献活動方針 http://www.dnp.co.jp/csr/citizen/theme10.html | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | DNP グループ社会貢献活動 活動テーマ http://www.dnp.co.jp/csr/citizen/theme10.html | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | コーポレートコミュニケーション本部CSR推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | DNP グループCSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.dnp.co.jp/csr/ex/2013/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大日本印刷(株) | | | | | 160-① |
| 事例名 | DNP 出張授業 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | DNP の知見を活かし、知的好奇心を刺激し、学ぶことの楽しさを感じさせる授業プログラムの提供を通じて、社会課題を解決する才能ある次世代の人材を育成する。 | | | | | |
| 概要 | 印刷が「色」をどのように表現しているのか、観察・実験を通じて体験・理解し、理科学習単元「からだのはたらき」「生き物のくらし」などの発展的学習が可能なプログラム。2012～2014年度に、全国の主要拠点近隣の小学校で実施予定。 http://www.dnp.co.jp/csr/2013/dnp_csr2013_8.pdf | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大日本印刷(株) | | | | | 160-② |
| 事例名 | ルーヴル-DNPミュージアムラボ | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | パリ・ルーヴル美術館 | | | | | |
| 活動のねらい | DNP の情報技術・映像技術を使った、美術作品の新たな鑑賞体験を提供する活動。多様な価値観との出会いにより、創造性あふれた豊かな社会の実現への貢献を目的とする。 | | | | | |
| 概要 | 東京・五反田に、ルーヴル-DNP ミュージアムラボを開設、運営し、ルーヴル美術館の作品展示とインタラクティブな鑑賞体験の機会を、生活者に無料で提供している。また、各種セミナーやワークショップ等も実施している。2012年には、鑑賞システムの1部をパッケージ化し、ルーヴル美術館と東北の被災三県（岩手、宮城、福島）の美術館と協働し、各県でワークショップも実施した。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大日本印刷(株) | | | | | 160-③ |
| 事例名 | インドネシアでの拠点近隣の子どもの学習支援 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | カラワン工業自治会 | | | | | |
| 活動のねらい | 「地域との共存共栄」を掲げる DNP インドネシアでは、近隣の生活環境の向上や健全な自立に貢献する活動の一環として、次世代を担う子どもたちの支援を続けている。 | | | | | |
| 概要 | 所属するカラワン工業団地自治会が行う地域支援活動に参加し、近隣に住む小学生に、DNP が作成したノートを寄贈する活動を毎年続けている。2012 年度は、児童 1 人 4 冊ずつ約 7,000 名分を寄贈。また、勉学意欲がある低収入世帯の高校生に対して、3 年間の授業料を全額支援する制度も継続して行っている。 http://www.dnp.co.jp/csr/2013/dnp_csr2013_7.pdf | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|--------------|-------|-------|
| 会社名 | 大日本印刷(株) | | | | | 160-震 |
| 事例名 | 全国社員食堂での東北応援メニューの提供および売り上げ寄付 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | 被災地生産者の経済的支援 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 学校図書館げんきプロジェクト事務局 | | | | | |
| 活動のねらい | <ul style="list-style-type: none"> 被災地の経済的支援 社員参加型 CRM 的 上記要素を盛り込んだプログラムの実施により、被災地の継続的な支援を目的とする。 | | | | | |
| 概要 | 昨年度に引き続いての活動。2012 年 7 月～2013 年 3 月の期間、全国 24 拠点の社員食堂で東北応援メニューを提供。①東北(岩手、宮城、福島)の名物メニューの食材を被災地より調達して提供し経済的支援に繋げ、②東北特産品の物販も含めた売り上げの 5%に DNP としてマッチングギフトをした約 194 万円を、被災地の学校図書館の支援活動に寄付をした。期間中の提供メニューは 17 品、食数は 41,155 食となった。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|--|----------|------------|------------|
| 会社名 | 大日本住友製薬(株) | | | | 161 |
| 社会貢献のミッションや目標 | よき企業市民として社会貢献活動を推進します。また、国内外を問わず、地域の文化や慣習を尊重し、企業活動を通じて地域社会の発展に寄与します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 生命関連企業として解決すべき課題を感度よく受け止め、対応していくことを目標に、患者さんやそのご家族の生活の質を高めていく活動に貢献していくことを重点としています。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | コーポレート・コミュニケーション部 | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | アニュアルレポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.ds-pharma.co.jp/csr/initiatives/07/index.html http://www.ds-pharma.co.jp/sukoyaka/report/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 大日本住友製薬(株) | | | | 161-① |
| 事例名 | 社会貢献活動(寄付)事業 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 認定NPO 法人難病のこども支援全国ネットワーク | | | | |
| 活動のねらい | 役員・従業員からの募金と会社からの寄付金をコーポレートスローガン「からだ・くらし・すこやかに」につながる団体に活動資金の寄付を行っています。長期にわたり、広く社会に貢献していけるよう、従業員一人ひとりがその意義を理解することをねらっています。 | | | | |
| 概要 | 重い障害やつらい治療とたたかい続けている難病のこども達とその家族に対して、治療法の理解や選択、教育問題や日々の暮らしで生じる課題への対応の支援を行いながら、生活の質を高めるための活動を進めている団体です。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 大日本住友製薬(株) | | | | 161-② |
| 事例名 | 社会貢献活動(寄付)事業 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 世界クラブハウス連盟認定「クラブハウス」 | | | | |
| 活動のねらい | 役員・従業員からの募金と会社からの寄付金をコーポレートスローガン「からだ・くらし・すこやかに」につながる団体に活動資金の寄付を行っています。長期にわたり、広く社会に貢献していけるよう、従業員一人ひとりがその意義を理解することをねらっています。 | | | | |
| 概要 | 精神疾患を持つ方がその治療後、社会復帰をめざすための活動を支援しています。クラブハウス国際基準(就労支援、自由意志による入会など36項目)に則って運営されています。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大日本住友製薬(株) | | | | | 161-③ |
| 事例名 | 教育 CSR | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | (株)キャリアリンク | | | | | |
| 活動のねらい | 生命や倫理など答えが出ない今日的なテーマに対して、他者の意見や、自らと異なる考えを受け入れながら自分はどう判断するのかを考え、自分なりの意見を導き出す“道徳実践力”の育成をめざします。 | | | | | |
| 概要 | 当社は、医薬品づくりの経験を通して、未来を担う子どもたちが健やかに育ち、その可能性を最大限に発揮できるよう、さまざまな学びの機会を提供しています。2012年度は、「科学技術と人の幸せ」～最新医療技術について考えてみよう～をテーマとした出張授業を中学校で行いました。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 大日本住友製薬(株) | | | | | 161-震 |
| 事例名 | とめ中高生自習スペース SUKOYAKA | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | ● | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO 法人 こども福祉研究所 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域の復興の担い手となる中高生に、放課後快適な環境を提供する | | | | | |
| 概要 | 宮城県登米市で生活している子供たちが、放課後勉強したり、おしゃべりをしたりできる場所を提供(現地スタッフを雇用し、無料で軽食を提供) | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 大日本塗料(株) | | | | 162 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 社会・環境報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.dnt.co.jp/japanese/imagepdf/environ2012-27.pdf | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大日本塗料(株) | | | | | 162-① |
| 事例名 | 此花アートプロジェクト | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 大阪市此花区 | | | | | |
| 活動のねらい | まちをアートで彩り、まちと人、人と自然をつなぐ活動。壁画制作の過程で培われた、区民のアート活動への理解と参加、人々との交流を大切にしながら此花区をPRする。 | | | | | |
| 概要 | 堤防、駅、ホール等の壁画に使う塗料を提供する。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 大豊工業(株) | | | | 163 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 『T o g h e r ～自ら活動できる人づくり、輪づくり～』 社会から信頼される企業市民となることをめざし、地域の皆様との関わりを大切にしていきます。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <ul style="list-style-type: none"> ・大豊工業の社会貢献活動を社内外にアピールする。 ・諸団体、地域、他企業との連携の取れた活動の推進。 ・自発性を促す活動の推進。 ・大豊工業の特徴を活かした活動の推進。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部 | | | |
| | スタッフ数 | 2名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | 環境・社会報告書 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大豊工業(株) | | | | | 163-① |
| 事例名 | 障がい者交流ダーツ大会 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 豊田ダーツオーガニゼーション 高橋スポーツクラブ | | | | | |
| 活動のねらい | ・スポーツを通じて障がい者の方とふれあい、従業員のボランティア意識の向上と企業としても社会貢献活動を図り、一企業市民としての役割を果たす。また、福祉施設団体同士での交流も深めて頂く。 | | | | | |
| 概要 | 豊田市内の福祉施設、団体に参加者を募り、ダーツ競技やアトラクションに参加頂き、その運営を行う。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|-----------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大豊工業(株) | | | | | 163-② |
| 事例名 | キッズエンジニア | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 公益社団法人 自動車技術会 | | | | | |
| 活動のねらい | 製造業として次世代を担う小学生に技術育成を行う。 | | | | | |
| 概要 | 小学生を対象に当社の技術「トライボロジー」を体験学習をしてもらう。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大豊工業(株) | | | | | 163-③ |
| 事例名 | 松竹梅寄せ植え鉢の製作 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 豊田ガーデン | | | | | |
| 活動のねらい | 自宅に帰れない施設利用者（豊田市内の15の福祉施設、団体）の方にお正月気分を味わって頂く。 | | | | | |
| 概要 | 豊田ガーデンの社長を講師に迎え、従業員が松竹梅寄せ植え鉢を製作し、各福祉施設、団体に寄贈する。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 大豊工業(株) | | | | | 163-震 |
| 事例名 | オールトヨタ社会貢献連絡会 東日本大震災 被災地復興ボランティア活動 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災によって甚大な被害を受けた被災地、被災者に対し、トヨタグループ、関係会社の従業員が自主活動として復興支援活動を実施する。 | | | | | |
| 概要 | トヨタグループで共同展開する、産業復興のための農地の整備や魚網の手入れ等のボランティア活動に社員参加を行う。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|-------------------|------------|
| 会社名 | 太陽生命保険(株) | | | | 164 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <p>・当社は、T&D 保険グループで共有している「T&D保険グループCSR憲章」(※)において、「良き企業市民として積極的に社会貢献活動を行い、地域・社会の健全な発展に貢献します」と表明しております。</p> <p>・会社あるいは従業員一人ひとりが、本業を通じた社会貢献活動に加え、それぞれの地域に貢献できるような活動に参加し、地域・社会とともに発展していきたいと考えています。</p> <p>※「T&D保険グループCSR憲章」の掲載URL https://www.taiyo-seimei.co.jp/summary/pdf/CSR2012_02.pdf</p> | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>・平成24年度は、CSRの観点から特に重要と考える「雇用」「環境」の分野を「CSR推進方針」として掲げ、取組みを推進しました。</p> <p>【平成24年度 CSR推進方針】</p> <p>■雇用 [ダイバーシティの推進]</p> <p>・ダイバーシティを推進する専担組織を設置し、中長期的な視点に立った方針・施策等の検討・推進（推進体制の整備、多様性を踏まえた役職登用、キャリア支援・教育の充実）</p> <p>■環境 [環境負荷の低減]</p> <p>・社会的な要請をふまえ、環境負荷低減に向けた取組みを継続的に推進するとともに、環境に関する中長期的な計画の策定（環境目標の達成、中期的な環境方針・目標の策定）</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 復興支援連絡会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| 情報開示 | その他 | | 内容 | | |
| | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 太陽生命の現状 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 太陽生命コミュニケーションレポート | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | CSR(社会的責任) http://www.taiyo-seimei.co.jp/summary/csr.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 太陽生命保険(株) | | | | 164-① |
| 事例名 | 全国一斉クリーンキャンペーン | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | ・地域社会の一員として地域のために貢献したいとの思いから、従業員とその家族が参加する地域清掃活動を実施しています。 | | | | |
| 概要 | <p>・1982年より年1回本社周辺の清掃活動を実施、2004年から北は北海道から南は沖縄まで全国一斉に実施しています。</p> <p>・従業員とその家族が参加するボランティア活動として定着しており、2012年度は8,638名が参加しました。</p> | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 太陽生命保険(株) | | | | 164-② |
| 事例名 | 「太陽生命の森林」における森林保全活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | <p>【活動基本方針】</p> <p>1. 自然環境保全活動の一環として、水資源の保全、緑化資源の確保等にかかる活動に協力し、社会に貢献する。</p> <p>2. 自然環境保全の大切さを積極的にアピールし、広く社内外の方々に自然環境保全意識を持っていただくための活動を展開する。</p> | | | | |
| 概要 | <p>・東西2カ所に「太陽生命の森林」を設置し、社員ボランティアによる森林保全活動を展開しています。</p> <p>■「太陽生命の森林」(栃木県那須塩原市 平成18年3月設置) カラマツの人工林において、健康な樹木を育てるための間伐や林道整備作業等を実施。</p> <p>■「太陽生命くつきの森林」(滋賀県高島市 平成19年11月設置) 旧里山林において、アカマツ林の保全、広葉樹林の育成やビオトープ整備等を推進。</p> | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 太陽生命保険(株) | | | | | 164-③ |
| 事例名 | 太陽生命厚生財団による社会福祉事業への助成 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・昭和59年5月、当社の創業90周年を記念して「太陽生命ひまわり厚生財団」として設立された当財団は、平成21年12月に「公益法人」へ移行、これを機に「公益財団法人太陽生命厚生財団」に名称変更しています。 ・当財団では創設以来「高齢者の福祉」および「障がい者の福祉」に関する事業・研究への助成を行い、設立目的である「わが国の社会福祉の向上に寄与する」ための事業を続けています。 | | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度は、事業助成（地域に密着したボランティアグループ及びNPO法人が行う在宅高齢者および障がい者の福祉に関する事業への助成）と研究助成（老人保健、生活習慣病または高齢者福祉に関する研究・調査への助成）合わせて75件、2,246万円の助成を行いました。 ・設立以来の助成金累計は1,681件、11億2,007万円となっています。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 大陽日酸(株) | | | | 165 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 環境・社会活動報告書 | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.tn-sanso.co.jp/jp/csr/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|-------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大陽日酸(株) | | | | | 165-① |
| 事例名 | セルジオサッカークリニック | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 千葉県サッカー協会、大阪府サッカー協会、株式会社フロムワン | | | | | |
| 活動のねらい | サッカーを通して子どもたちの健全なる育成を図る。 | | | | | |
| 概要 | セルジオ越後氏によるサッカー教室、ミニサッカー大会の開催 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|----------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大陽日酸(株) | | | | | 165-② |
| 事例名 | 大陽日酸キッズ理科教室 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 品川区立後地小学校 | | | | | |
| 活動のねらい | 科学を身近に感じてもらうこと。 | | | | | |
| 概要 | 液体窒素を使った凍結実験などの授業を行う | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大陽日酸(株) | | | | | 165-③ |
| 事例名 | 科学技術館への液体窒素無償提供 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 科学技術館 | | | | | |
| 活動のねらい | 科学技術普及への貢献のため | | | | | |
| 概要 | 東京・九段の科学技術館で実験等に使用する液体窒素を無償提供。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|--|----------|--|------------|
| 会社名 | (株)大和証券グループ本社 | | | | 166 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 大和証券グループの企業理念 「信頼の構築」「人材の育成」「社会への貢献」「健全な利益の確保」の継続的な実践 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | ①金融機能を活用して持続可能な社会に貢献する ②健全な金融・資本市場を発展させ次の世代につなげる | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 広報部CSR課 | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | 大和証券グループ年次報告書 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書(Webのみ) http://www.daiwa-grp.jp/csr/report/archives.html | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.daiwa-grp.jp/csr/ (CSRサイト) | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | ⋮ | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)大和証券グループ本社 | | | | 166-① |
| 事例名 | ダイワCSRセミナー「初心者のための金融教室」(手話・文字通訳付き) | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 一般へも公開 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | これまで学校教育であまり触れることのなかった金融に関する考え方、お金に関する計画(パーソナルファイナンス)から、経済の基礎知識など学びたい人が誰でも学べる一般向けセミナーである。 | | | | |
| 概要 | 外部講師を招き、2013年3月より、3ヶ月ごとにテーマを変え、1回90分の手話・文字通訳付きセミナーを実施している。定員100名程度、参加費無料。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)大和証券グループ本社 | | | | 166-② |
| 事例名 | 森林とふれあい体験 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 林野庁高尾ふれあい推進センター | | | | |
| 活動のねらい | 森林や林業に対する理解を深め、環境保全の大切さを学ぶ社員とその家族向け体験教室である。「間伐」と「間伐木を利用した歩道整備」を毎年交互に行なうことは、間伐木の有効利用を意識している。 | | | | |
| 概要 | 高尾山をフィールドに、間伐体験と間伐木で歩道整備用の杭木などを作る活動と杭木をつかって太平国有林にある「自然観察歩道」の補修整備を1年ごとに行なっている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)大和証券グループ本社 | | | | 166-③ |
| 事例名 | コペルニク・プログラム | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人コペルニク | | | | |
| 活動のねらい | 開発途上国における生活の質向上と貧困削減を目的にした適正技術の支援プログラム。 | | | | |
| 概要 | 「適正技術」、「途上国のNPO」、「支援者」の三者をつなげ、発展途上国向けの適正技術の普及を図る米国NPO法人コペルニクのプログラムへ2010年より支援をしている。「ダイワ・エコ・ファンド」、「ラッセル世界環境テクノロジー・ファンド」による寄付金が、プログラムに充てられ開発途上国のニーズを捉えた的確で効率的な支援となっている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|-------------------|-------|
| 会社名 | (株)大和証券グループ本社 | | | | 166-震 |
| 事例名 | 大和証券フェニックスジャパン・プログラム | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | 生活再建に取り組むNPOの人材育成 | |
| | ● | ● | ● | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 日本NPOセンター | | | | |
| 活動のねらい | 被災者の生活再建の支援を行なうNPOが長期的かつ安定的に活動できるよう、NPO組織の基盤強化および人材育成を支援し、一日も早い被災地の復興を目指す。 | | | | |
| 概要 | 大和証券が販売する投資信託「ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.3-フェニックスジャパン」の信託報酬の一部を、日本NPOセンターの「東日本大震災現地NPO応援基金（特定助成）」へ寄付し、基金を通じてNPOへ助成を行なう。岩手県、宮城県、福島県等において、被災者の生活再建を長期的な視点で支援する「現地NPO」を対象にしている。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|--|----------|------------|------------|
| 会社名 | 大和ハウス工業(株) | | | | 167 |
| 社会貢献のミッションや目標 | ステークホルダーの期待に応え、トップランナーに見合った事業活動と社会貢献活動のバランスを図り、企業価値を高める。また、社会貢献活動を通じて、私たちひとりひとりの自己成長を努める。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 環境・社会との共生を念頭におき、企業市民としてさまざまな社会貢献活動を継続的に行い、社会全般の発展と生活環境の向上に貢献する。環境・福祉・教育の三分野を中心として、地域や社会が望んでいる社会貢献活動に積極的に取り組む。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR部社会共生グループ | | | |
| | スタッフ数 | 7名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 社会貢献推進委員 | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | 社会貢献活動の理念、教育・福祉・環境の三本柱を中心とした活動内容をホームページにて紹介。当社グループのCSR活動の中から地域への社会貢献活動を随時CSRブログにて掲載。 | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | 社内募金制度 | |
| ● | | ● | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 大和ハウス工業(株) | | | | 167-① |
| 事例名 | 桜プロジェクト | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | ● | | |
| 活動のねらい | 売り上げの一部を通じて全国各地域の小学校に桜を植樹していき、お客さまと共に実施する「和の素晴らしさ」をつないでいくプロジェクト。未来を担うこどもたちに、桜を大切に育て、花が咲く度に生命の大切さを感じて欲しいと考えている。 | | | | |
| 概要 | 植樹イベントでは、和楽器演奏による生ライブと和楽器体験を同時に行い、日本文化の素晴らしさと美しさ、自然環境の大切さを伝えていく。2012年度は全国の34ヶ所で実施した。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 大和ハウス工業(株) | | | | 167-② |
| 事例名 | DVD 学習教材を制作・無料配布 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | 家づくり、街づくり |
| | | | | ● | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 学習教材の制作 |
| | ● | ● | | ● | |
| 活動のねらい | 渡邊満（岡山大学教授）、中尾豊喜（兵庫教育大学非常勤講師）、東京書籍㈱ 小学校高学年から高等学校までの生徒に、家づくり・街づくりをはじめ、地球環境や社会、地域などについて興味・関心を持ってもらえるように、住環境教育DVD学習教材「家づくり・街づくりを考える」を制作した。持続可能で安全・安心な家づくりや街づくりを担う次世代を育成し、地域社会における多様なネットワークづくりを構築していきたいと考えている。 | | | | |
| 概要 | 十数名の学校の先生と共に内容を検討し、作成した。先生が生徒に映像を見せながら授業進行できるよう、12パターンの指導案と解説資料を1冊のテキストにまとめている。全国の「社会科」、「家庭科」、「総合的な学習の時間」担当の先生を対象に無料配付している。2012年7月に、「第6回キッズデザイン賞」未来を担う消費者デザイン部門の最優秀賞である「消費者担当大臣賞」を受賞した。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 大和ハウス工業(株) | | | | | 167-③ |
| 事例名 | 大和ハウス 葉山の森 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 神奈川県、葉山町、二子山山系自然保護協議会、地元町内会ほか | | | | | |
| 活動のねらい | 「大和ハウス 葉山の森」は、多様な動植物が生息・生育し、豊かな自然が多く残る森林・里山。2011年度よりステークホルダーの皆さまとの対話を通じて、地域の皆様から愛される自然豊かな森林・里山として利活用すべくプロジェクトをスタートさせた。 | | | | | |
| 概要 | 3つのメインプロジェクト(1. 森林・竹林整備活動 2. 自然体験プログラム 3. 散策路整備活動)を通じて、様々なステークホルダーの皆さまとの対話を進めている。2012年10月、神奈川県、葉山町、二子山山系自然保護協議会、当社の4者間で「葉山森づくり県民協働事業協定」を締結した。また、2012年11月より、地元住民と「ふるさと絵屏風」の作成に向けたプロジェクトをスタートした。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 大和ハウス工業(株) | | | | | 167-震 |
| 事例名 | 桃・柿育英会へ寄付 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 桃・柿育英会 | | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災の遺児・孤児に対して、経済支援を10年間行うことで、成長を見守り、学ぶ意欲を支えることを目的に設立された桃・柿育英会の趣旨に賛同し、被災地で力強く生きようとする遺児・孤児の一助となれるよう取り組んでいきたいと考えている。 | | | | | |
| 概要 | 2011年4月から2016年3月までの5年間、戸建住宅(分譲住宅含む)を1棟販売するごとに、1,000円の寄付を行う。2012年度の戸建住宅の販売棟数が9,881戸だったことから、桃・柿育英会に988万1千円を寄付した。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 高砂熱学工業(株) | | | | 168 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|----------------|---------------------------------------|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)高島屋 | | | | 169 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 本業を通じて地域社会に貢献していくこと、暮らしの中に文化を発信していくこと | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 7名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | 社会・貢献担当 | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.takashimaya.co.jp/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)高島屋 | | | | | 169-① |
| 事例名 | 地球温暖化に対応した活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | ● | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | | | | | | |
| 概要 | LED 照明への切り替え、一部店内照明の消灯、間引きや店内の冷房温度の緩和を通じて節電活動を行い、二酸化炭素排出の削減に努めた。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | (株)高島屋 | | | | | 169-震 |
| 事例名 | 岩手県大槌町学童保育クリスマス会支援 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | KNK（国境なき子どもたち） | | | | | |
| 活動のねらい | | | | | | |
| 概要 | 2012年12月、「認定NPO法人国境なき子どもたち」と連携し、岩手県大槌町の学童保育施設でクリスマスパーティを開催し、小学1～3年生の子供たち約20人に合唱やゲームを楽しんでいただいた。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)タカトリ | | | | 170 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 地域社会への貢献活動を行政とも連携し、推進する。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 経営企画室 | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)タカトリ | | | | | 170-① |
| 事例名 | 地域清掃活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | | | | | | |
| 概要 | 当社隣接道路の清掃ボランティア活動 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)タクマ | | | | 171 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)タクマ | | | | 171-① |
| 事例名 | 会社施設の地域への無償提供 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | 無償利用 |
| 寄付・連携先 | 兵庫県、高砂市 | | | | |
| 活動のねらい | 兵庫県の「県民交流広場事業」の助成を受け高砂市・荒井地区で、「いつでも誰でも参加できる新しい地域コミュニティの場を確保しよう」という目的で発足した「よってこ村・荒井」の村役場として、当社の厚生施設を無償で提供することにより、地域社会への貢献を果たす。 | | | | |
| 概要 | 兵庫県の「県民交流広場事業」の助成を受け高砂市・荒井地区で発足した「よってこ村・荒井」の村役場として、当社の厚生施設を無償で提供している。日常活動として囲碁コーナーの開放や図書貸し出しなどが行われ、その他にも年間を通じてさまざまなイベントが開催されている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|---------|------------|
| 会社名 | (株)タクマ | | | | 171-② |
| 事例名 | 「エコ教室」の開催 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | ● | その他寄付 |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | |
| 寄付・連携先 | 高砂市 | | | | |
| 活動のねらい | 高砂市の地球環境保全に対する住民意識と意欲を高めるための活動の一つである「エコ教室」の開催を通して地域貢献・地域協力の活動の一環として取り組む。 | | | | |
| 概要 | 高砂市エコ教室サポート会員として登録している企業が、それぞれの分野についてのノウハウを活かした内容の講義を、高砂市内の学校に訪問して行うものである。当社は2012年度に、社員による『ごみを考える』をテーマにした講義とディスカッションを行った。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)タクマ | | | | | 171-③ |
| 事例名 | 防災協定の締結 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | ● | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 災害時の無償利用 | |
| | | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 尼崎市 | | | | | |
| 活動のねらい | 尼崎市との防災協定「津波時等における一時避難施設としての使用に関する協定書」の締結を通して、地域の防災まちづくりに貢献する。 | | | | | |
| 概要 | 津波等の災害が発生するおそれがある場合、周辺住民に当社施設を一時避難施設として無償で使用していただくことを定めた防災協定を尼崎市と締結している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | (株)タクマ | | | | | 171-震 |
| 事例名 | GC-JN 東日本大震災復興コレクティブアクションへの参加 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | GC-JN（国連グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク） | | | | | |
| 活動のねらい | GC-JN（国連グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク）とメンバー企業による被災地支援のボランティア活動に社員が参加した際の年度参加費を会社が負担することにより、社員の震災復興ボランティア活動を支援する。 | | | | | |
| 概要 | 2011年9月から行われているGC-JN（国連グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク）とメンバー企業による被災地支援のボランティア活動に社員が参加した際の年度参加費を会社が負担している。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|-----------------------|------------|
| 会社名 | (株)タケエイ | | | | 172 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <p>「経営理念」：資源循環型社会への貢献を目指す。 自然との調和、地域住民との共生を基調として、環境負荷の低減を前提とした資源の循環的活用の社会システム形成に貢献するために、今の顧客ニーズに対応したリサイクル技術の確立と施設の充実を推進する。</p> | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>環境保全活動を以下の事を通じて積極的に推進する。</p> <p>1) 廃棄物処理技術の向上や他社との協業化により、廃棄物の再資源化及び適正処理を促進する。</p> <p>2) 資源・エネルギー使用抑制、公害防止対策に積極的に取り組み、事業活動に伴う環境負荷を最小限にする。</p> <p>3) 環境影響を最小限にとどめ、地域社会の生活環境の保全に努める。</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR推進部 | | | |
| | スタッフ数 | 2名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 各リサイクルセンター・最終処分場の事業所長 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 省エネ委員会（環境活動含む） | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| その他 | | 内容 | | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | エコ・ファーストの約束 | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.takeei.co.jp/mission/kankyoreport/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)タケエイ | | | | 172-① |
| 事例名 | 廃棄物の再資源化及び適正処理の促進 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 廃棄物から資源への循環利用を促進し、埋立処分する廃棄物を削減して環境負荷の低減を図る。 | | | | |
| 概要 | 主に建設工事現場から排出される混合廃棄物と言われる多種多様な品目が混在した廃棄物をリサイクルセンターにて再資源の用途別に選別・破砕処理する事で再資源化を図り、その他の廃棄物を各種の機械選別設備により細かく精選別処理行うことで埋立処分する廃棄物の量を削減している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)タケエイ | | | | 172-② |
| 事例名 | 事業所の周辺環境との共生 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | ● |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域とのコミュニケーションを積極的に行うことを通じ、周辺環境の保全に貢献する。 | | | | |
| 概要 | リサイクルセンターや最終処分場の周辺地域（道路・公園等）の清掃活動、市町村が主催する地区一斉清掃等に社員の参加及びダンプ車両・備品等の提供などを行っている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|---------------|-------|
| 会社名 | (株)タケエイ | | | | 172-震 |
| 事例名 | 災害廃棄物処理業務(選別・破碎・保管等の処理) | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | 復興支援(災害廃棄物処理) | |
| | | | ● | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 建設業者、地元企業などとの連携 | | | | |
| 活動のねらい | 被災地の復興・復旧のため、災害廃棄物の適正処理及び早期完了が目的で、選別処理業務を行う作業員は、当社の社員だけでなく、地元の被災者を雇用している。(宮城県の事例で地元雇用は約150名) | | | | |
| 概要 | 被災自治体が公募する震災廃棄物処理業務を受注し、現地での仮置場(自治体指定場所)にて震災廃棄物の選別・破碎処理業務を行っている。処理の方法は、被災者の思い出の品やリサイクルできるもの(木材、コンクリート、土砂、金属など)を選別し、焼却処理や埋立処分するものを減らすことを目的とし、最終的には機械選別プラントにて精選別及び破碎処理を行い復興資材となる土砂の分級までを行う。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|---------------|------------|
| 会社名 | 武田薬品工業(株) | | | | 173 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <p>タケダが考えるCSRの根幹とは、ミッションである「優れた医薬品の創出を通じて人々の健康と未来の医療に貢献すること」にある。そして、このミッションを実現するためには、同時に、医薬事業のバリューチェーン上で社会に及ぼす多様な影響を事前に認識した上で、事業プロセス全体の健全性の維持・向上に努めること、また、企業市民として、社会の持続可能性を高める活動に関わることが重要であると考えている。</p> | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>規範フレームワークである「原則」、「実践」、「開示」、「対話」に関するCSRの国際基準を参照し、包括的視点から価値創造に取り組む。国際的規格であるISO26000を参考にしながら、具体的なCSR活動を実践し、情報開示では、GRIガイドラインに加え、IIRCの原則に基づいた財務・非財務情報の統合開示を試みている。活動にあたっては、「コーポレート・アクション型」という従来の考え方を拡張し、「コレクティブ・アクション型」、さらには、アドボカシー、ルールメイク、イニシアティブといった、他のステークホルダーを巻き込む「プロデュース型」の活動を含む包括的な視点を持ち、社会と企業の価値創造に向かう。</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | コーポレート・コミュニケーション部 (CC部) | | | |
| | スタッフ数 | 5名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | Annual Report | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR Data Book | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.takeda.co.jp/csr/policy/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 武田薬品工業(株) | | | | | 173-① |
| 事例名 | タケダーPlan保健医療アクセス・プログラム | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| ● | ● | ● | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人 プラン・ジャパン | | | | | |
| 活動のねらい | 途上国の子ども達の健康状態を改善・維持する。 | | | | | |
| 概要 | 世界 65 カ国で活動している、国連に公認・登録された国際NGOプラン・ジャパンとの提携によって、2009年にスタートした。本プログラムでは、中国、インドネシア、フィリピン、タイのアジア 4 カ国において、子どもたちの保健医療サービスへのアクセスを改善するきめ細かい取り組みを推進している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 武田薬品工業(株) | | | | | 173-② |
| 事例名 | タケダイニシアティブ | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| ● | | ● | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 世界エイズ・結核・マラリア対策基金（世界基金） | | | | | |
| 活動のねらい | 国連ミレニアム開発目標(MDGs)の主要な課題のひとつである「三大感染症の蔓延防止」に取り組む。 | | | | | |
| 概要 | タケダは2010年に「世界エイズ・結核・マラリア対策基金」(世界基金)を通じてアフリカにおける保健医療人材の育成・強化を図るプログラムを立ち上げた。寄付金の主な用途は、1)世界基金が推奨する3各国(タンザニア、ナイジェリア、セネガル)のプロジェクトのうち、保健医療人材の育成・強化を中心とする保健システム強化の支援、2)世界基金の日本における広報や啓発活動への協力、である。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 武田薬品工業(株) | | | | | 173-③ |
| 事例名 | タケダ・ウェルビーイング・プログラム | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | | ● | ● | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| ● | | ● | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド | | | | | |
| 活動のねらい | 長期にわたり病気療養する子どもとその家族をサポートする市民活動を応援する。 | | | | | |
| 概要 | 子どもたちが長期療養を余儀なくされた場合、本人だけではなく、家族の生活にも困難や深刻な悩みをもたらすことがある。タケダは、本プログラムを通じて、さまざまなステークホルダーの皆さんと連携・協力し、病気と闘う子どもたちとその家族の心理的・文化的・社会的な生活の質を向上させ、“生きる力”につながるような取り組みを進めている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 武田薬品工業(株) | | | | | 173-震 |
| 事例名 | 「日本を元気に・復興支援」による復興ステージにおける支援活動 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| ● | ● | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 主な連携先は以下の通り：日本NPOセンター、経済同友会、米日カウンシル、教育支援グローバル基金、日本再建イニシアティブ財団 | | | | | |
| 活動のねらい | 復興支援に役立て頂くことを目的にしている。 | | | | | |
| 概要 | アリナミン錠剤1錠あたり1円、ドリンク1本あたり1円を積み立てて、年間約8億円を3年にわたって拠出する活動を実施している。被災地で活動するNPO支援をはじめ、次世代の人材育成や財団設立に当たっての基盤整備を支援する。また、日本NPOセンターとの協働プログラム「いのちとくらし再生プログラム」における支援団体が生産している商品を復興支援企業内マルシェにて販売し、継続的な支援と従業員への周知している。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|--------------------|------------|
| 会社名 | (株)竹中工務店 | | | | 174 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 経営理念として「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」を掲げ、「正道を覆み、信義を重んじ堅実なるべし」で始まる社是を基本姿勢として、事業を通して社会に貢献することを自社の使命としている。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 企業行動規範を制定し、社会的責任を果たし、持続可能な社会の構築に貢献していくことを示している。その中で、『事業活動を通じて培った「ものづくりの精神や知識、技術」を活かした活動をはじめとし、良き企業市民として積極的に社会貢献活動を行う。』と社会貢献への取組方針も掲げている。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR推進部 | | | |
| | スタッフ数 | 7名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSR・コンプライアンスリーダー | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 竹中サステナビリティレポート2013 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.takenaka.co.jp/enviro/news/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)竹中工務店 | | | | 174-① |
| 事例名 | 財団法人を通じた社会貢献活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | | ● | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 活動のねらい | ・当社が事業活動を通して培ってきた建築文化、伝統技術の発信・伝承と次世代人材の育成を行うことで社会のサステナビリティに貢献する | | | | |
| 概要 | ・(公財)竹中大工道具館による大工道具を通じた匠の伝統技術と精神の伝承、(公財)ギャラリーエークウッドによる建築の持つ芸術性や文化の発信、(公財)竹中育英会による学生の奨学支援、建築研究助成を行っている | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)竹中工務店 | | | | 174-② |
| 事例名 | 技術実務研修センターを活用した学生及び教師向けカリキュラムの実施 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 活動のねらい | ・次世代のものづくり人材、建設技術者・建設技能者を育成するため、当社の研修施設を使った研修カリキュラムを提供し、ものづくりの楽しさや建築に求められる技術像などを知ってもらう ・事業活動を通して蓄積した建築に関する技術やノウハウを社会に還元する | | | | |
| 概要 | ・技術実務研修センターは実物大模型を使い自らが建築の仕事を経験しながら学ぶことができる研修施設で、当施設を活用し、建築を学ぶ学生や工業高校の教師を対象として、普段の教室内では経験できない「見て、ふれて、体得する」体験型のカリキュラムを構築し、提供している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)竹中工務店 | | | | 174-③ |
| 事例名 | 蝶の飛ぶまちプロジェクトの推進 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | なごや環境大学 | | | | |
| 活動のねらい | ・豊かな環境の指標生物である蝶の飛来状況を地域の方々と連携し、研究を行うことにより、生物多様性に配慮した都市環境づくりを目指す | | | | |
| 概要 | ・蝶の好む植物を植えたプランターを地域の方々と連携して設置し、蝶の飛来状況を調査するとともに、連携いただいた企業や地域の方には調査の結果分析をフィードバックし（中間報告）、生物多様性に関する知見を広げる活動を実施している。また、なごや環境大学と協働で、生物多様性に関する知識の普及啓発を行っている | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | (株)竹中工務店 | | | | 174-震 |
| 事例名 | 子どもと築く復興まちづくり(東日本大震災復興支援) | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | | | ● | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | 復興まちづくり | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 日本ユニセフ協会、山形大学（共同実施） | | | | |
| 活動のねらい | 長い時間がかかる復興の主役は子どもたちである。復興まちづくりが子どもたちの将来への希望となり、自分の思いが実際の復興計画に反映され実現されることで、自信と元気を取り戻してほしい。さらには、歴史・自然・人を良く知ること、喪つたふるさとへの愛着を育て、若者となったときに復興の牽引者になってもらうべく、まちづくりを通じた成長や復興参画機会の創出を支援している。（日本ユニセフ協会からの受託業務） | | | | |
| 概要 | 成長段階に応じたカリキュラムを立案し大学やNPOと協働で実施。大槌町ではまちづくり学習での子どもたちの提言が新設学校の設計者コンペ要項に反映された。 ①冒険遊び場（幼児～小学生）：移動式遊び場の各地開催。大槌、石巻での常設遊び場整備。 ②こどものまち（小学生～高校生；子どもによる職業体験まち運営）：石巻 ③まちづくり学習（4年生～高校生）：大槌町（未来の教室づくり）、仙台市（未来の七郷まちづくり） | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 田辺三菱製薬(株) | | | | 175 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 田辺三菱製薬(株) | | | | 175-① |
| 事例名 | 財団の支援事業 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | (公財) 先進医薬研究振興財団 | | | | |
| 活動のねらい | 精神神経科領域における臨床薬理学及び薬物治療学の研究(精神薬療研究)と血液成分その他の高分子蛋白の医学分野における研究(血液医学研究)並びに循環障害に起因する諸疾患に関する研究(循環医学研究)に対する助成、顕彰等を行ない、医学及び薬学に関する先進的な研究の振興を図り、もって国民の医療と保健に貢献することを目的としております。 | | | | |
| 概要 | 当社が、同財団へ出捐し、医学・薬学・理学などの幅広い領域において、財団活動を通じた研究の推進と知識の普及を図り、国民の医療と健康に貢献しています。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 田辺三菱製薬(株) | | | | 175-② |
| 事例名 | 財団の支援事業 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | (公財) 日本応用酵素協会 | | | | |
| 活動のねらい | 当財団は、酵素など生命機能の調節・維持に関わる分子の基礎的解析から応用に至るまでの幅広い学問領域における研究助成の推進を図ることにより、わが国の生命科学分野における諸領域の発展に貢献することを目的としております。 | | | | |
| 概要 | 当社が、同財団へ出捐し、医学・薬学・農学・理学などの幅広い領域において、財団活動を通じた研究の推進と知識の普及を図り、国民の医療と健康に貢献しています。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|---|------------|
| 会社名 | (株)タムラ製作所 | | | | 176 |
| 社会貢献のミッションや目標 | C S R 推進活動として6分野に大別しており、社会貢献活動をその1つの分野に据えている。その社会貢献活動の取り組み目標として、「継続性のある社会貢献活動の実施」、「地域共生、ボランティア活動の実施」、「文化、芸術、スポーツ振興の実施」を掲げている。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 具体的取り組みとして、「各種寄附活動」、「ものづくり教室開催」、「スポーツ振興」、「インターンシップ・職場体験学習受入」、「地域共生、ボランティア活動」、「エコキャップ活動」、「使用済み切手収集活動」等を計画し、推進している。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | C S R 推進本部 | | | |
| | スタッフ数 | 2名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 総務 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | C S R 推進委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:C S R 報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 冊子:会社案内とC S R 報告書を併せた「TAMURA CORPORATION REPORT」 WEB:「C S R 報告書」 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)タムラ製作所 | | | | | 176-① |
| 事例名 | 「ものづくり教室」の開催 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 将来世代を担う子供たちに、ラジオ製作を通して科学技術分野に興味を持ってもらうことを目的とする。 | | | | | |
| 概要 | 事業所所在地周辺の小学校高学年の児童 15~20 人程度を対象に、従業員やOBがマンツーマンで指導する形でラジオキットの組立てを行うイベントを、2008 年より年 1 回、開催している。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)筑邦銀行 | | | | 177 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | ディスクロージャー誌 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 中越パルプ工業(株) | | | | 178 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 社会に貢献し、信頼される企業を目指し、行動力と対話に重点をおいた活動に取り組む。また企業倫理を遵守し、環境配慮型の事業活動を推進する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 資源の保護と有効利用を推進する。環境負荷の少ない新技術の開発と導入、新製品の開発を図る。地球環境の維持と向上に努める。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 社会環境報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 中越パルプ工業(株) | | | | | 178-① |
| 事例名 | CRMペーパー「里山物語」を通じた寄付 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人里山保全再生ネットワーク | | | | | |
| 活動のねらい | 間伐材を活用することにより、里山の森林を保全することを目的とする。 | | | | | |
| 概要 | 里山の間伐材からなるチップの配合を高くした紙を生産し、紙代金の一部に付加した寄付金をNPO法人里山保全再生ネットワークに寄付する。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|----------------|------------|
| 会社名 | 中外製薬(株) | | | | 179 |
| 社会貢献のミッションや目標 | わたしたちは、よき企業市民としての責任を自覚し、積極的に社会貢献活動を進めます。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 重点分野：「医療」「福祉」「教育」「地域社会」「環境」 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR推進部社会貢献G | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | BCG推進担当者 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | BCG推進担当者会議 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | アニュアルレポート（統合版） | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.chugai-pharm.co.jp/hc/ss/csr/stakeholder/community.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 中外製薬(株) | | | | 179-① |
| 事例名 | 在宅福祉移送サービスカーの寄贈事業 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 全国の福祉団体 | | | | |
| 活動のねらい | 高齢者および障がいを持つ方々の福祉サービスへのアクセス確保 | | | | |
| 概要 | 毎年、全国社会福祉協議会と中央協働募金会の協力を得て選定した福祉団体に、在宅福祉移送サービスカーを寄贈。1985年から継続して実施。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 中外製薬(株) | | | | 179-② |
| 事例名 | 生物実験教室 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 日本科学技術館 | | | | |
| 活動のねらい | 小、中学生の理科、特に生物への関心の喚起。理科好き人材の育成 | | | | |
| 概要 | 顕微鏡を使用した細胞観察、DNA抽出実験 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 中外製薬(株) | | | | 179-③ |
| 事例名 | 健康に関する大学での寄付講座設置 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 早稲田大学、慶應義塾大学 | | | | |
| 活動のねらい | 健康、医療に関わる諸問題を紹介し、今後の日本社会を担う学生に、主体的に様々な角度からの解決策を考えてもらう場を、提供する。 | | | | |
| 概要 | オムニバス形式で、健康、医療に関する専門家からの講義 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---------------------------------------|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 中外製薬(株) | | | | 179-震 |
| 事例名 | わわ新聞発行支援 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | わわプロジェクト | | | | |
| 活動のねらい | 仮設住宅、みなし仮設住宅に入居されている方への生活情報、復興関連情報の提供 | | | | |
| 概要 | わわプロジェクトが発行する「わわ新聞」(隔月発行)への、資金援助 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|-------------------|------------|
| 会社名 | 中国電力(株) | | | | 180 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 経営理念のひとつに「地域の発展に貢献します」を掲げ、社会貢献活動に積極的に取り組む。また、社会貢献活動を通じて地域のご期待に応え、良好な関係を維持・構築していく。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 地域からの期待が高く、また、当社事業との関連性があり当社の強みが活かせる「教育」および「社会福祉」を重点分野としている。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 広報部門CSR総括担当 | | | |
| | スタッフ数 | 1名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 広報担当箇所 | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | エネルギー・ボランティア人材バンク | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.energia.co.jp/corp/active/social/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 中国電力(株) | | | | 180-① |
| 事例名 | 次世代層を対象とした環境エネルギー教育支援活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 電気事業により培った技術や知識、発電所をはじめとするエネルギー関連施設など、当社の経営資源を有効に活用した教育支援活動を展開することにより、次世代層の地球環境・エネルギー問題への理解および科学に対する興味・関心の向上を図るとともに、当社ファン層の拡大を図る。 | | | | |
| 概要 | 出前授業、電気教室（実験教室、工作教室等を含む）、当社施設見学会、自然環境体験イベントの開催等の環境エネルギー教育支援を行う。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 中国電力(株) | | | | 180-② |
| 事例名 | 高齢者宅または社会福祉施設の訪問活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域社会の課題である高齢者の自立支援や高齢者福祉をはじめとする社会福祉の向上に向け、電気事業という当社の特色を活かした活動を展開することにより、地域の皆さまに喜んでいただくとともに、地域の社会福祉の向上に寄与することを目指す。 | | | | |
| 概要 | 電気器具の清掃および簡易な点検、電気の上手な使い方についてのアドバイスや電気に関する相談等への回答、漏電調査やこ足配線の確認、ふれあい交流などを行う。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 中部ガス(株) | | | | 181 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 当社の企業行動憲章にて、「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動を行う。」旨の事項を定めている。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 環境報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.chubugas.co.jp/company/contribution/philanthropy/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 中部ガス(株) | | | | 181-① |
| 事例名 | 神野教育財団の運営 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 運営事務局 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・社会に貢献する有為な人材育成を行う。 ・東三河地区を基盤とした教育文化の向上を目指す。 | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学院生奨学金の交付を行う。 ・大学院生海外研修助成を行う。 ・教育文化活動助成を行う。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 中部ガス(株) | | | | 181-② |
| 事例名 | ギャラリーの運営 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域社会の皆さまの芸術活動の支援を行う。 | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリーの貸し出しを実施する。 ・企画展の実施する。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 中部ガス(株) | | | | | 181-③ |
| 事例名 | 外部団体への人員派遣 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | ● | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 地域社会の活性化及び地域における学術・研究レベルの向上を目指す。 | | | | | |
| 概要 | 教育・医療機関やシンクタンクに人員を派遣し、間接業務や研究事業を支援している。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 蝶理(株) | | | | 182 |
| 社会貢献のミッションや目標 | コンプライアンス、環境保護など企業の「社会的責任」を常に心がけ、顧客、社員、株主、社会など「ステークホルダー」との関係を緊密に保つ。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 当社のコーポレートスローガンである「あなたの夢に挑戦します」との関連性を一つの指針としている。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 蝶理(株) | | | | | 182-① |
| 事例名 | 日本ダンス大会 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | ● | | ● | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | 日本ダンス技能向上委員会 | | | | | |
| 活動のねらい | ダンスを通じて青少年の健全な育成を支援し、コミュニケーション豊かな社会、楽しさや喜びを共有する社会への貢献。 | | | | | |
| 概要 | シードおよび予選を勝ち抜いた高校生の部活チームによるダンスコンテスト開催と同時に、さまざまなカテゴリーの優秀チームを招聘したダンスエキシビションを行う。コンテストで演技した高校生が、そのまま観客にもなり、他校の演技とハイレベルなエキシビションを観ることができる「観て、学ぶ」という新しいコンセプトの下、今までのダンスコンテストとは一線を画した、「日本一教育的なダンス大会」。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 蝶理(株) | | | | | 182-② |
| 事例名 | べつたら市へのボランティア参加 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | 宝田・恵比寿神社べつたら市保存会、大伝馬町一之部町会 | | | | | |
| 活動のねらい | 東京本社が位置する日本橋界隈の地域活性を支援。 | | | | | |
| 概要 | 人混みの中でのゴミ拾い、各器材の整備・運搬、警察の方々と協力しての交通整備や、終了後の機材解体、移動等の後片付け。 | | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 蝶理(株) | | | | 182-震 |
| 事例名 | 仙台市での被災者を対象としたワークショップ | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 仙台市社会福祉協議会・仙台市ボランティアセンター | | | | |
| 活動のねらい | 被災地のお年寄りや子供たちの心のケア、被災地域のコミュニティ支援。 | | | | |
| 概要 | 2012年度は仮設住宅に住む被災者の方々へガラス風鈴200個を寄付し、風鈴への絵付け教室を実施。2013年度も草木染等の教室を開催する予定。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---------------------------|----------|-----------------|------------|
| 会社名 | 千代田化工建設(株) | | | | 183 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 総合エンジニアリング企業として、英知を結集し研鑽された技術を駆使して、エネルギーと環境の調和を目指して事業の充実を図り、持続可能な社会の発展に貢献する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 1. 環境への取組 ①環境負荷の少ないエネルギー技術、環境保全技術の開発、提供 ②環境保全に寄与する企業活動 2. 事業を通じた社会への貢献 ①知力・労力の提供による社会貢献活動の充実 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSRユニット | | | |
| | スタッフ数 | 9名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | グループCSR連絡会 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | CSR推進スタッフ、ゆべしの会 | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 各年度のCSR報告書 | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | 千代田化工建設(株)ホームページ「CSRへの取組」 | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 千代田化工建設(株) | | | | 183-① |
| 事例名 | 地域貢献活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 横浜市社会福祉協議会 | | | | |
| 活動のねらい | 当社の事業所所在の横浜市の社会福祉団体との連携により、より地域に根差した社会貢献活動を実施。 | | | | |
| 概要 | ①年末の当社協賛の日本フィルハーモニー「第9交響楽」コンサートに、市内の視覚しょう患者を招待。 ②市内のしょう患者作業所の製品（菓子類、アクセサリ）の社内販売 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 千代田化工建設(株) | | | | 183-② |
| 事例名 | 出前授業 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 横浜国立大学、県内の小中学校、仙台市の中学校 | | | | |
| 活動のねらい | エンジ会社の人的資産を活用として、小中高校生のキャリア開発、環境意識の向上に寄与する。 | | | | |
| 概要 | ①早期工学系人材育成プログラム 横浜国大経由の経産省のプログラムへの協力。県内の理系高校生に工学系の仕事のやりがい、楽しさを紹介し優秀な工学系人材育成に寄与する。 ②出前授業 小中学生を中心に、水の浄化実験等を通じて環境保全の大切さなどを伝える。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 千代田化工建設(株) | | | | 183-震 |
| 事例名 | 復興支援ボランティア派遣 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | (株)経営共創基盤、岩手県北観光(株)、七ヶ浜町社会福祉協議会 | | | | |
| 活動のねらい | | | | | |
| 概要 | ①ボランティア休暇制度 ②岩手県沿岸部への従業員ボランティアの派遣 ③宮城県七ヶ浜への従業員ボランティア派遣 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株) 椿本チェーン | | | | 184 |
| 社会貢献のミッションや目標 | わたしたちはリーガルマインドの高揚と積極的な情報の発信に努め、健全性と透明性を堅持します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 地域貢献 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR推進センター総務部 | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | 会社案内 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.tsubakimoto.co.jp | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株) 椿本チエイン | | | | | 184-① |
| 事例名 | 音楽祭協賛 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | 長岡京市 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域密着 | | | | | |
| 概要 | 「長岡京音楽祭」に対し、協賛を行った。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株) 椿本チエイン | | | | | 184-② |
| 事例名 | 京田辺花火大会協賛 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | 京田辺市 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域密着 | | | | | |
| 概要 | 「京田辺夕涼みの集い」に対し、協賛を行った。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)ツムラ | | | | 185 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 弊社社員の行動原則である「ツムラ行動憲章」にてミッション・目標を定めています。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 事業モデルの特性から、漢方・生薬事業を通じて環境保全に取り組み、社会貢献活動に参画する（環境基本方針）ことを指針としており、生薬栽培地、事業所周辺の自然環境保全およびその活動を通じての地域貢献を重点分野としています。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | コーポレート・コミュニケーション室広報グループ | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | ● | 資料名 | 環境・社会活動報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.tsumura.co.jp/corporate/csr/index.htm | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)ツムラ | | | | 185-① |
| 事例名 | 高知県「協働の森づくり事業」(土佐ツムラの森) | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 高知県越知町 | | | | |
| 活動のねらい | 生薬栽培地の自然環境保護および地域の方々との交流 | | | | |
| 概要 | 高知県・越知町・生薬栽培団体である「ヒューマンライフ土佐」とパートナーズ協定を締結し、越知町内の森林 58.6ha を「土佐ツムラの森」と名づけた環境保全活動の支援。2012 年度は、地元越知中学校での出前授業、林業体験学習、活動記念制作を実施。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|----------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)ツムラ | | | | 185-② |
| 事例名 | アサザプロジェクト | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | NPO法人「アサザ基金」 | | | | |
| 活動のねらい | 茨城工場周辺の環境保全活動 | | | | |
| 概要 | アサザの苗を育て、霞ヶ浦に植え付けを行う | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)ツムラ | | | | | 185-③ |
| 事例名 | エコキャップ運動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | エコキャップ推進ネットワーク、エコキャップ推進協会 | | | | | |
| 活動のねらい | 従業員が身近に取り組めるボランティア機械の提供 | | | | | |
| 概要 | 発展途上国の子供たちにポリオなどのワクチンを届ける | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)デイ・シイ | | | | 186 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 業種がセメント製造会社であり、循環型社会に大きく貢献していると考えています。また、都市部に立地していることもあり、地域社会との共存共栄を目指して事業活動等に取り組んでいます。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 循環型社会に貢献すべく、様々な廃棄物、副産物を処理しており、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでおります。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|----------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)デイ・シイ | | | | 186-① |
| 事例名 | 事業所立地地域への寄付活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | ● | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | | | | ● |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 川崎市浅野町企業振興会 | | | | |
| 活動のねらい | 地域社会へ貢献 | | | | |
| 概要 | 町内、商店街への寄付を行っている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|-------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)デイ・シイ | | | | 186-② |
| 事例名 | 自社保有地の開放 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | ● | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 東金市 野球クラブ | | | | |
| 活動のねらい | 子供たちの健康 | | | | |
| 概要 | 千葉県東金市にある土地を野球グラウンドとして開放している。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------------|------------|
| 会社名 | 帝人(株) | | | | 187 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 企業理念で掲げている「社会と共に成長します」「社員と共に成長します」を実践するため、事業グループや事業所の個性を生かした社会貢献活動を通じて地域コミュニティ発展を支援しています。加えて、グループ横断的な活動にも取り組みながら、ボランティア人財の育成が活性化するような企業文化の醸成に努めています。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 事業活動を通じて拠点を置く国・地域の経済社会の発展に貢献する。さらに、社会との共存、共栄を図る立場から、良き企業市民として適切な社会貢献活動を行う。主として、学術、教育、文化、スポーツ活動や環境保全活動、および災害などに対する防災、救援活動への参画、支援を積極的に行う。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | コーポレートコミュニケーション部 | | | |
| | スタッフ数 | 1名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | グループCSR推進部会 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | コーポレートコミュニケーション部 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.teijin.co.jp/csr/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 帝人(株) | | | | | 187-① |
| 事例名 | 日本および中国での奨学金制度 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | ● | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | (公財) 帝人奨学会 | | | | | |
| 活動のねらい | 日本における化学繊維工業のパイオニアである久村清太氏の偉業を称え、独創的な研究開発精神の継承発展と、国家・社会の発展と文化創造に貢献する若き科学技術者の育成を目的として、1953年に「帝人久村奨学金」を創設している。 | | | | | |
| 概要 | 国内では、約60年でおおよそ1,500人の理工系学生を支援してきた。また、2010年には中国での奨学金制度も創設し、2012年度は技術系修士課程在籍36人に対し奨学金を給付した。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 帝人(株) | | | | | 187-② |
| 事例名 | 絵本を贈る活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | ジャカルタ・ジャパン・ネットワーク、(公財) シャンティ国際ボランティア会 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域コミュニティ発展への支援を目的として、貧困や紛争等の理由により絵本を一度も読んだことのない子どもたちに対し、絵本を寄贈する。社員参加型プログラムにより、ボランティア人材の育成も目的とする。 | | | | | |
| 概要 | 社員から提供された古本などを換金して日本の絵本を購入し、海外の図書館に寄贈する。寄贈に当たっては、社員有志が翻訳シールを貼り付けている。その他、移動図書館の運営費の寄付も行っている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 帝人(株) | | | | | 187-③ |
| 事例名 | ボランティアサポートプログラム | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | ● | | | |
| 活動のねらい | 2011年度よりボランティア人材の育成を目的とする「ボランティアサポートプログラム」を導入し、社員が行うボランティア活動を資金面から支援する。 | | | | | |
| 概要 | 国内グループ社員が取り組むボランティア活動の中から運営委委員会が支援先を選定し、社員・役員有志や会社の寄付などからなる「社旗貢献基金」を通じて、活動費用の一部をサポートしている。2012年度は、4つの非営利団体に対し、それぞれに10万円を寄付した。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 帝人(株) | | | | | 187-震 |
| 事例名 | 「気仙沼～絆～プロジェクト」への参画 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | | | | | | |
| | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | 独立行政法人産業技術研究所 | | | | | |
| 活動のねらい | 独立行政法人産業技術総合研究所主催の「気仙沼～絆～プロジェクト」に参画し、気仙沼の被災者の方々の自助プロセスを継続的にサポートする。 | | | | | |
| 概要 | 山間部の仮設住宅で暮らす方々の利便性向上のため、移設可能型排水処理装置や蓄熱保温性カーテンなどの寄付を行っている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)テレビ朝日 | | | | 188 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)テレビ朝日 | | | | | 188-① |
| 事例名 | 「ドラえもん募金」 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | ● | ● | |
| | | | | ● | ● | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● | |
| | | | | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | 社会福祉法人 テレビ朝日福祉文化事業団 | | | | | |
| 活動のねらい | 放送事業の公共性に鑑み、募金活動を通じて、社会に貢献する。 | | | | | |
| 概要 | 世界各地で甚大な災害が発生した際、主に当該ニュースの放送に合わせ、視聴者に募金を呼びかける。集められた募金は、テレビ朝日福祉文化事業団を通じ、日本赤十字社、国連WFP協会などに寄付し、被災地支援に役立てる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|---|-------|
| 会社名 | (株)テレビ朝日 | | | | | 188-② |
| 事例名 | 「出前授業@テレ朝」 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | ● | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | ● | ● | |
| | | | | ● | ● | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● | |
| | | | | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 情報学習や職業体験などの総合学習の支援。 | | | | | |
| 概要 | 子どもや学生に、テレビについて知って欲しい、興味を持って欲しいとの思いから、“テレビ局の仕事”や“ニュースの現場”について、テレビ朝日の現役社員・スタッフが分かりやすく説明する。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)テレビ朝日 | | | | | 188-③ |
| 事例名 | 「テレビ塾」 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | ● | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 学生向けだけでなく、一般の方にもテレビへの理解を深めて欲しいと考えた。 | | | | | |
| 概要 | テレビ朝日スタッフが、テレビの仕事・仕組みについて講演形式で視聴者の皆様に分かりやすくお話するイベント。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|---|----------|-------------|------------|
| 会社名 | (株)テレビ東京 | | | | 189 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | C S R 推進委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | ステークホルダー通信 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.tv-tokyo.co.jp/csr/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)テレビ東京 | | | | | 189-① |
| 事例名 | 校外学習 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 生徒の皆さんに、 ・テレビ番組づくりの仕事について知ってもらう。 ・それを通じて、仕事や働くことについて楽しく考えてもらう。 | | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ番組づくりの現場を「体感」してもらうために、スタジオやサブ等の見学、カメラやスイッチング等の操作体験 ・番組制作者のお話、メディアリテラシー等についての講義 ・自社制作のDVD（テレビ東京のお仕事／番組メイキング等4本） 参照 http://www.tv-tokyo.co.jp/csr/learning/index.html | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)テレビ東京 | | | | | 189-② |
| 事例名 | NPO等の団体に会議室を無料貸し出し | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | ● | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 社会貢献活動をする団体の活動支援の一環として実施。 | | | | | |
| 概要 | 社会貢献活動をしている団体（NPOやNGO等）に、当社の会議室を無料で貸し出している。（土日祝日のみ） | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)テレビ東京 | | | | | 189-③ |
| 事例名 | 各種リサイクル活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・CO2削減や省資源等、本業を通じた環境配慮 ・従業員の意識醸成 | | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・放送の現場においては、業務用テープのリサイクルや廃棄する放送機材の再資源化 ・全社的には、ペットボトルキャップ、カレンダー、手帳等のリサイクル活動をキャンペーン的に実施 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | (株)テレビ東京 | | | | | 189-震 |
| 事例名 | 番組やイベントへのご招待 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 県外に避難されている方たちをイベントや番組にご招待することでリラックスした楽しいひと時を過ごしていただく。 | | | | | |
| 概要 | テレビ東京イベントへのご招待、公開収録の歌番組へのご招待等 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 電気化学工業(株) | | | | 190 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 当社は「デンカグループ行動指針10か条」において、社会貢献の行動指針を定めています。 第9条 「よき企業市民として積極的に社会貢献に努めます。 第10条 国際社会の一員として、それぞれの地域の発展に貢献します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | CSRビジョンである『いつまでも信頼されるものづくり企業』を目指して」と、企業理念である「高い技術力で、『資源』から『価値あるモノ』を生み出す企業となる」の実現をめざし、事業展開と生産活動を行う地域中心に、社会貢献活動に注力しています。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR・広報室 | | | |
| | スタッフ数 | 2名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | GCP推進委員 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.denka.co.jp/csr/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 電気化学工業(株) | | | | 190-① |
| 事例名 | デンカ奨学寮制度 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | ● | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 創立90周年を記念して開始した、国内工場が所在する地域社会への謝恩事業 | | | | |
| 概要 | 国内工場の所在地に居住し、大学に進学する高校生を対象に、当社が紹介する住居の家賃の一部を助成する制度。大学最短修学年限までで、返済の必要は無く、就職選択の制約も無い。2011年度は9名へ支給しました。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 電気化学工業(株) | | | | 190-② |
| 事例名 | 「ふれあいトリオ」活動支援 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人日本青少年文化センター | | | | |
| 活動のねらい | 教育、文化、福祉の支援を通じた地域振興活動 | | | | |
| 概要 | クラシック音楽演奏家「ふれあいトリオ」を全国の小学校へ派遣する活動にたいし、資金援助と運営ボランティアを行っている。同時に小学校近隣のホールにおいて、低廉な入場料で行う音楽会を開催し、障がい者の作業所の物品販売を同時に実施している。さらに障がい者のための音楽会を東京と大阪で年1回ずつ開催中。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 電気化学工業(株) | | | | | 190-③ |
| 事例名 | 化学実験教室の開催 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | ● | ● | | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 活動のねらい | 主に小学生を対象とした化学実験教室を各事業所で開催し、化学への関心が深まる活動を行っている。同時に、子供や保護者、教育関係者などを通じて、地域社会との交流を深めることを目指している。 | | | | | |
| 概要 | 工場や研究所に、地域の小学生を招いて化学実験教室や工場見学を行っている。また、日本化学工業協会などが主催する化学教室のイベントへの参加や、一部の工場では、学校を訪問して実際の理科授業の支援も行っている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 電気化学工業(株) | | | | | 190-震 |
| 事例名 | 東日本大震災被災地支援プログラム | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 南三陸ボランティアセンター | | | | | |
| 活動のねらい | 主に小学生を対象とした化学実験教室を各事業所で開催し、化学への関心が深まる活動を行っている。同時に、子供や保護者、教育関係者などを通じて、地域社会との交流を深めることを目指している。 | | | | | |
| 概要 | 工場や研究所に、地域の小学生を招いて化学実験教室や工場見学を行っている。また、日本化学工業協会などが主催する化学教室のイベントへの参加や、一部の工場では、学校を訪問して実際の理科授業の支援も行っている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|---|----------|--------------|------------|
| 会社名 | 電源開発(株) | | | | 191 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 秘書広報部広報室 | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | サステナビリティレポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.jpower.co.jp/ecoene/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 電源開発(株) | | | | | 191-① |
| 事例名 | エコ×エネ体験プロジェクト | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人 キープ協会、NPO法人 白川郷自然共生フォーラム | | | | | |
| 活動のねらい | 当社では、「エネルギーと環境の共生」をめざし、小学生親子及び大学生を対象とした体験型プログラムに取り組んでいます。 | | | | | |
| 概要 | 実際に発電所へ行き、五感を使った発電所見学を実施。その後自然体験プログラムも行い、エネルギーと環境のつながりについて学ぶプログラムです。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 電源開発(株) | | | | | 191-震 |
| 事例名 | コンポストによるコミュニティ形成支援事業 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | ● | | | | | |
| | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | 三陸ひとつながり自然学校 | | | | | |
| 活動のねらい | 高倉式コンポスト技術は、インドネシアなどの途上国を中心に、手軽でコストがかからず効果的に生ごみを処理できる技術として普及し、国内外で高い評価を得ている。本件は、被災地での生ごみ削減に協力すると共に、現地の方が楽しみながらコンポスト作りを行うことで、人と人との輪をつくるコミュニティ形成の一助になることを目指して実施している。 | | | | | |
| 概要 | 岩手県遠野市、上閉伊郡大槌町、大船渡市、釜石市の仮設住宅入居者のコンポストの状況を定期的にフォローアップしている。また、コンポスト技術を活用した、自然教育プログラムの内容について、上記組織と連携を図っている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|-----------------------|------------|
| 会社名 | (株)デンソー | | | | 192 |
| 社会貢献のミッションや目標 | デンソーは、よき企業市民として社会との共生を図り、地域・国際社会から信頼される企業を目指します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | デンソーとデンソーグループ会社は、社会の持続的な発展に貢献するため、よき企業市民として、積極的に社会貢献活動を推進し、ステークホルダーから信頼され、共感される企業を目指します。 ○重点分野 1. 環境との共生 2. 交通安全 3. 人づくり（青少年育成、障がい者福祉） ○社員参加の風土づくり 社員が自主的に社会貢献活動に参加する風土づくり | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部社会貢献推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 16名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 製作所ボランティア支援窓口 | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | デンソーグループ ハートフルフレンド | |
| その他 | | 内容 | | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.denso.co.jp/ja/csr/social/social/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)デンソー | | | | 192-① |
| 事例名 | デンソーグループハートフルまつり | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | ● | ● | ● |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | デンソーの社会貢献活動を紹介することで、社員1人ひとりが、①社会貢献・社会参加への意識を高揚でき、②活動するきっかけとなり、③活動を通じ仲間や同士とつながる機会を提供する。 | | | | |
| 概要 | ～東北に、日本中に、想い伝え伝想(デンソー)～をコンセプトに、映画「がんばっぺフラガール!」の上映、東日本大震災被災地復興支援参加者によるパネルディスカッションを実施。 また、デンソーと関わりのあるNPO団体約40団体によるブース出展やモノづくり講座などを実施。来場者・スタッフ含め総勢2600人が参加した。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)デンソー | | | | 192-② |
| 事例名 | デンソーグループはあとふる基金 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | ● | ● | ● |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | ● |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 社員の自発的な意思による寄付により、地域社会に貢献すること。 | | | | |
| 概要 | 社員有志の給与・賞与から1口100円単位で天引きして積み立て、社会福祉支援・自然災害などに寄付する制度である。また東日本大震災被災地支援として、岩手・宮城・福島の震災遺児就学・生活支援に年間900万円、NPO団体に年間200万円の寄付を定額とし、今後基金の増額分の半分を上乗せして支援を10年間継続していく。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)デンソー | | | | | 192-③ |
| 事例名 | デンソーサイエンススクール | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 実験主体の楽しい授業を通して、小学生に理科の面白さを知ってもらい、理科への関心を高める。 | | | | | |
| 概要 | デンソー社員・OB講師派遣による、小学校理科授業支援活動を、当社事業所のある地域の小学校を中心に実施。(2012年度は、愛知県刈谷市・西尾市・名古屋市周辺31校)デンソーが得意とする「電磁石・モータ作り」の授業を、実験交えて、各校の授業進度に合わせて実施。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|------|-------|
| 会社名 | (株)デンソー | | | | | 192-震 |
| 事例名 | ベルマークを収集して被災地へ寄贈 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 宮城県石巻市立開北小学校 | | | | | |
| 活動のねらい | デンソーグループ社内で、ベルマークを50万点収集し、東日本大震災の津波により校庭用の大時計が流されてしまった、宮城県石巻市開北小学校へ大時計を贈呈する。 | | | | | |
| 概要 | 東日本大震災の津波により校庭用の大時計が流されてしまい困っているという宮城県石巻市立開北小学校に大時計を寄贈する為、デンソーグループ社内での積極的なベルマーク収集を実施。 また、集めるだけでなく分別・集計の作業でも延べ964人の社員の協力を得て、1年間で50万点集めて小学校の卒業式に寄贈することができた。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)電通 | | | | 193 |
| 社会貢献のミッションや目標 | イージス社を機に、ISO26000を意識した、CSRの新しい基本理念となる「電通グループ行動憲章」を改訂。社会貢献領域では、「コミュニケーションを社会のために」を基本方針として活動を推進している。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 活動テーマとして「社会課題に向き合う『人材』を育成する」と「国際的な社会課題に向き合う『日本発の活動』をサポートする」のふたつを設定。それぞれのテーマのもと、「被災地支援」「次世代育成」「国際交流」「市民力向上」「人権意識」「環境意識」「識字率向上」「世界の食課題」といった社会課題に取り組んでいる。特徴としては①子どもたち・NPO・地域のコミュニケーション力向上を支援する、②専門スキルをもった社員の参画、③NPO・大学・専門機関などとの協働といった点が挙げられる。特に被災地支援においてはNPOなどと連携し、地域の自立的な復興を中長期的に手助けする活動を目指す。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 社会貢献・環境推進部 | | | |
| | スタッフ数 | 8名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR推進委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | ● | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)電通 | | | | 193-① |
| 事例名 | 広告小学校 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | ● | 災害被災地支援 |
| | ● | | | | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | ● | 授業プログラム提供 |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 東京学芸大学 | | | | |
| 活動のねらい | 電通のコミュニケーション領域の知見を生かしたプロジェクト。CM劇づくりを通して、コミュニケーション力（伝え合う力）の基礎となる「発想力」「判断力」「表現力」「グループによる課題解決力」などを培うことを目指す。 | | | | |
| 概要 | 社員の出張授業ではなく、授業を進めるのは学校の先生。無償提供による教材では、鼻と口がCMになっているキャラクター「コマ犬」がナビゲーターとなるなど、子どもたちが楽しく自発的に授業に参加できるよう工夫を凝らしている。「入門CM」「自分探検CM」「公共CM」の3つユニット構成し、段階を踏んで学べる内容。 http://www.dentsu.co.jp/komainu/ | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|---------|
| 会社名 | (株)電通 | | | | 193-② |
| 事例名 | 伝えるコツ | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | ● | 災害被災地支援 |
| | ● | | | | ● |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | ● | ● |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 日本NPOセンター | | | | |
| 活動のねらい | 市民社会の重要な担い手であるNPOの支援を目指し、本業で培ったコミュニケーションに関わるノウハウを活かしたプログラムとして、2005年にスタート。NPOの方々と弊社社員で構成するNPO広報力向上委員会をつくり、弊社とNPOがもつ、それぞれの知見やノウハウを持ち寄って組み立てられている。 | | | | |
| 概要 | ミッションの整理からインナーコミュニケーション、広報力やプレゼンテーション力向上、自治体や企業との連携まで、コミュニケーション力アップに関する「コツ」を詰め込んだワークショップ。参加された方々の視点が広がり、組織内外の対話が活性化され、個人および団体のスキルおよびモチベーションアップへと繋がることを期待している。毎年改訂を重ねており、何度参加しても刺激があるとリピーターも多数。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)電通 | | | | 193-③ |
| 事例名 | 電通・中国広告人材育成基金プロジェクト | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | | ● | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 基金設置 |
| | ● | ● | | ● | |
| 寄付・連携先 | 中国教育部 | | | | |
| 活動のねらい | 電通が中国教育部（日本の文科省に相当）と1996年に共同で創設した国際交流型のプロジェクト。広告コミュニケーション、マーケティング領域の専門知識とノウハウを生かし、中国の大学における広告教育と人材育成への支援および日中友好の増進に寄与することを目的としている。また、プロジェクトを通じて、電通社員の国際感覚の醸成や中国理解の増進に寄与することも狙い。 | | | | |
| 概要 | 広告教育を担う大学を支援対象として、電通本社への研修員招聘のほか、中国国内での広告教員向けセミナー、フォーラムの開催や研究助成、学生向け広告講座、大学への客員講師派遣など、大学における広告教育の実態とニーズに合わせて様々な支援活動を展開している。発足して16年、中国の広告教育のレベルアップに大きく寄与したプロジェクトとして、中国教育部と広告教育界から高く評価されている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|------------------|----------|
| 会社名 | (株)電通 | | | | 193-震 |
| 事例名 | 「南三陸 希望のポスト」プロジェクト | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | アジアの識字率向上支援も同時に。 | |
| 形態 | | | ● | | |
| | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | ● |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 企画プロデュース |
| 寄付・連携先 | | ● | | | |
| | 日本ユネスコ協会連盟 | | | | |
| 活動のねらい | ～復興の希望を、世界の希望へ～ 被災地の復興支援とユネスコ世界寺子屋運動をむすびつけた、日本ユネスコ協会連盟との協働プロジェクト。世界寺子屋運動の「書きそんじハガキポスト」を、南三陸の森の「間伐材」で作ることにより、国内外への社会貢献を同時に実現した。 | | | | |
| 概要 | 南三陸の人々からは、「世界から受けた支援への恩返しができてうれしい」「子どもたちが町の自然を誇りに思える機会になった」などの声が集まり、被災地の心の復興につながるプロジェクトに。ポストは全国100ヶ所での設置をめざし、書きそんじハガキによる募金を通じて、世界中に学びのチャンスを広げる。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|---|----------|-------------|------------|
| 会社名 | 東亜建設工業(株) | | | | 194 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 2012 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.toa-const.co.jp/company/csr/report.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | 勤務時間内の活動の許可 | |
| ● | | ● | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東亜建設工業(株) | | | | | 194-① |
| 事例名 | 地域学習支援 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 京浜工業地帯の成り立ちを知ってもらう。 | | | | | |
| 概要 | 当社技術研究開発センター（横浜市鶴見区安善町）で地元小学生の社会科見学を受け入れ、京浜工業地帯の基礎を築いた浅野総一郎（当社創業者）やその埋立事業について、当社社員が講師となって講義を行います。また、敷地内にある浅野総一郎の銅像や埋立稲荷、東亜鉄工株式会社のドックなどを見学します。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------------------------|------------|
| 会社名 | 東海ゴム工業(株) | | | | 195 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 地域社会の一員であることを常に自覚し「良き企業市民」として、継続的な社会貢献活動を通じて社会との信頼関係を築き、豊かな社会づくりに寄与する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 「社会貢献活動は社会的投資であり、社会価値の増大と企業価値の向上に寄与する」を社会貢献活動の目的とし、以下の5つの重点活動分野を定めている。 1. 障がい者福祉への貢献 2. 文化・芸術を通じた貢献 3. 青少年の育成への貢献 4. 安心・安全な社会づくりへの貢献 5. 環境共生への貢献 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 人事総務部CSR・社会貢献室 | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | TRI あったかクラブ、TRI あったか社会貢献ファンド | |
| その他 | | 内容 | | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.tokai.co.jp/csr/policy.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | ● | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | ● | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 東海ゴム工業(株) | | | | 195-① |
| 事例名 | ビューティーキャラバン | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人全国福祉理美容師養成協会、金城学院大学環境デザイン学科 | | | | |
| 活動のねらい | 介護施設に入所されている認知症の高齢者の方に晴れの日を提供するとともに、化粧やファッションが認知症の高齢者にどのような効果をもたらすのか検証する。 | | | | |
| 概要 | 介護施設に入所されている高齢者の方に化粧やヘアメイク、ユニバーサルファッションの洋服を提供し、写真撮影を行うイベントを協働実施している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 東海ゴム工業(株) | | | | 195-② |
| 事例名 | 東海ゴム「さんさん出前劇場」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 劇団ひと組 | | | | |
| 活動のねらい | 観劇の機会が限られる知的障がい者の方向けに人形劇を行い、演劇の楽しさを知っていただく。 | | | | |
| 概要 | 知的障がい者の施設に簡易的な舞台装置を運び込み、人形劇を実施し、楽しんでいただく。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東海ゴム工業(株) | | | | | 195-③ |
| 事例名 | 東海ゴムの森 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 長野県「森林の里事業」、三重県「企業の森事業」 | | | | | |
| 活動のねらい | 森林保全活動によるCO2吸収の促進。また、活動ボランティアに社員が参加することにより、ボランティア意識の向上。 | | | | | |
| 概要 | 長野県「森林の里事業」、三重県「企業の森事業」に賛同した森林保全活動。活動には定期的に社員をボランティアとして派遣している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|-------------|-------|-------|
| 会社名 | 東海ゴム工業(株) | | | | | 195-震 |
| 事例名 | 東海ゴム チャリティコンサート | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | あしなが育英会への寄付 | | |
| | | | ● | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人中部フィルハーモニー交響楽団、あしなが育英会 | | | | | |
| 活動のねらい | 「東海ゴムチャリティーコンサート」に寄せられた寄付を、あしなが育英会の「東日本大地震・津波遺児支援」に寄付。 | | | | | |
| 概要 | 「東海ゴムチャリティーコンサート」は地域の方々にクラシック音楽を身近に感じ、楽しんでいただくために企画しており、その際に社会福祉団体への寄付を目的とした募金を行っている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|---------------|------------|
| 会社名 | (株)東海理化 | | | | 196 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 「社会の一員として、法と倫理を遵守し自然・地域と共生する企業を目指す」という企業理念に基づき、社員は会社と一体となって自然保護と社会活動へ貢献する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 当社が行なう企業としての社会貢献活動の企画・推進および、社員が行なう社会参加活動・ボランティア活動等の支援・啓蒙。重点テーマは「青少年育成」、「障がい者自立支援」、「環境保全」。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部ボランティアセンター | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 豊田工務部、音羽工務部 | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | 東海理化 環境・社会報告書 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.tokai-rika.co.jp/kouken/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | ● | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | ● | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)東海理化 | | | | 196-① |
| 事例名 | 「愛知県市町村対抗駅伝競走大会」への協賛活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | ● | ● | ● | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | 愛知県 | | | | |
| 活動のねらい | 県が主催する地域密着イベントへの協賛で地域活動を支援し、同時に社員のボランティア参加機会を創生、社会貢献意識の啓蒙を狙う。 | | | | |
| 概要 | スポンサーとしてイベント自体に協賛するとともに、自社拠点立地の市町村の参加活動を支援し、また社員の走路員ボランティア派遣で大会運営にも協力している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)東海理化 | | | | 196-② |
| 事例名 | 新入社員教育カリキュラム「障がい者施設とのふれあい活動」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | 社会貢献意識の啓蒙 |
| | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | ● | ● | ● |
| 寄付・連携先 | 本社周辺の障がい者施設数ヶ所 | | | | |
| 活動のねらい | 障がい者と一緒に1日バスツアーで外出する。行動を共にし介助を体験、障がいとそれととりまく社会状況について理解を深める。 | | | | |
| 概要 | 新入社員教育の一環として、水族館などへ見学ツアーを行なう。施設職員のサポートを受けながら歩行、移動、食事などの介助を体験し、最後にミーティングを行なう。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)東海理化 | | | | | 196-③ |
| 事例名 | チャリティーヘルシーメニュー活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | ● | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人 アジア保健研修所（AHI） | | | | | |
| 活動のねらい | 社員食堂にヘルシーなメニューを設定。それにはAHIと連携したフィリピン国内の栄養環境改善運動への寄付金が含まれている。社員の健康改善と、外国への貢献が同時に行なえる。 | | | | | |
| 概要 | 社員食堂メニューに寄付金つきの、健康に配慮した「チャリティー・ヘルシーメニュー」を設定。社員が喫食すると寄付金が自動収集され、それをまとめてAHIに寄付。AHIはフィリピンの子供たちの栄養環境改善活動資金として活用する。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | (株)東海理化 | | | | | 196-震 |
| 事例名 | トヨタグループ各社協同・東日本大震災復興支援ボランティアツアー | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 岩手県住田町、大船渡市、NPO法人愛知ネット など | | | | | |
| 活動のねらい | トヨタ自動車グループ企業が協働し、組織的、継続的な復興支援活動の場を設け社員のボランティアを募り活動中。 | | | | | |
| 概要 | 今年で3年目、春から秋にかけ年10回程の周期でバスツアーを組み、1組10～15人が3日間ほど現地で活動。内容は瓦礫撤去、草刈り、漁業手伝い、現地祭り協力、子供たちとのふれあいなど多岐にわたる。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 東海旅客鉄道(株) | | | | 197 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 東海旅客鉄道(株) | | | | 197-① |
| 事例名 | (公財)JR東海生涯学習財団への寄付 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | ● | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | (公財) JR東海生涯学習財団 | | | | |
| 活動のねらい | 平成2年10月に設立された当財団は、人々が自らの生き方を豊かにしていこうとする新しい時代に向け、歴史、文化、芸術等に関する講習会、講演会の開催や美術作品等の一般公開等といった自己充実を図るための活動の機会を、主として旅との関連の中で提供し、生涯学習の普及及び定着を目的としている。具体的には、①山口蓬春記念館の運営、②生涯学習教室の運営、③歴史文化講座の開催を行っている。 | | | | |
| 概要 | ①日本画家山口蓬春の偉業を後世に伝えるべく、神奈川県葉山にある記念館で所蔵作品の展示やアトリエ、庭園の公開を行っている。また記念館において美術体験教室や呈茶会なども開催している。②葉山や品川の学習室にて油絵、デッサン、絵画、水墨画、写真、日本画、水彩画教室のほか、景勝地等での写生教室、史跡や歴史上の名所を巡る歴史移動教室を開催している。③歴史や古典文学等の講演会を開催している。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|---|----------|----------------|------------|
| 会社名 | 東急不動産(株) | | | | 198 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 経営企画統括部広報・CSR推進部環境・CSR推進グループ | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | 被災地支援プロジェクトチーム | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.tokyu-land.co.jp/csr/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|-------------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東急不動産(株) | | | | | 198-① |
| 事例名 | 緑をつなぐプロジェクト | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 森林保全を通じて、当社グループの環境ビジョンと森林の効用を共栄させる。 | | | | | |
| 概要 | 商品ご購入面積等に応じて、これに総統する森林認証面積を確保する。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 東急不動産(株) | | | | | 198-震 |
| 事例名 | 東日本復興応援プロジェクト from 銀座 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 銀座というブランドを活用しつつ、被災地の経済復興の一助となりつつ相互にメリットのある活動として定着させ、共存共栄を実現する経済交流を促進する。 | | | | | |
| 概要 | 当社事業地を活用しつつ、銀座地元住民と被災地との連携をサポートしながら、被災地経済の復興支援を行う。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|-------------|------------|
| 会社名 | 東京海上日動火災保険(株) | | | | 199 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 「医療」「がん」「災害」などの社会課題に対し、保険・金融サービス・コンサルティング等の本業を通じて貢献するとともに、地域社会と協働して、防災・減災への提言や防災啓発、ピンクリボン運動（がん検診率向上）、途上国における教育支援プログラムなどの地域活動に取り組みに強い関心をもって参加し、企業市民として持続可能な社会づくりに貢献する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 「青少年育成」「安心と安全」「地球環境保護」をテーマに、世界各地で地域・社会貢献活動を推進している。グループ会社社員の主体的な活動への参加と、地域・社会貢献活動のノウハウやネットワークを持つNPOとの協働を重視して活動を展開。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 経営企画部CSR室 | | | |
| | スタッフ数 | 13名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSRKP | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | ● | 資料名 | サステナビリティ報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | CSRブックレット | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.tokiomarinehd.com/social_respon/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 東京海上日動火災保険(株) | | | | 199-① |
| 事例名 | 「みどりの授業～マングローブ物語～」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | ● | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 活動のねらい | マングローブ植林を題材として「地球環境保護」や「生物多様性」について説明し、子どもたちに環境について考えるきっかけにしてもらう出前授業。地球温暖化防止及び生物多様性について、動画や写真、マングローブの苗・種などを使って伝える。 | | | | |
| 概要 | 2004年の会社の合併による制服廃止に伴い、ゴミの削減と有効活用を考え、制服に新聞紙やダンボールなどを混ぜて「土にかえる植木鉢」を作成した。小学校への寄贈を東京都環境局に相談したところ、「単に植木鉢を贈るのではなく、総合学習の時間に授業をしては」とのアドバイスをいただき、「制服のリサイクル」と「マングローブ植林」をテーマに加えて行うことになり、2005年から開始。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 東京海上日動火災保険(株) | | | | 199-② |
| 事例名 | 「ぼうさい授業～地震・津波編～」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | | | | ● |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | ● | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災の教訓を踏まえ、防災に関する知識を子どもたちに伝え、次の災害に備える力をつけることを目的とした出前授業。地震・津波の発生の仕組みや、発生時の対応、事前の備えについて、動画やイラスト、非常持出品の実物などを使って伝える。 | | | | |
| 概要 | 東日本大震災の教訓を踏まえ、「防災の知識を子どもたちに伝え、次の災害に備える力をつける手助けをする」目的で、2012年より全国で展開している、小学生向けの出前授業。教材は東京海上日動リスクコンサルティング(株)にて開発し、当社が産学連携協定を締結している、東北大学 災害科学国際研究所・地震津波リスク研究部門による監修を受けている。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東京海上日動火災保険(株) | | | | | 199-③ |
| 事例名 | マングローブ植林事業 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | ● | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | ● | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | NGOマングローブ植林行動計画、公益財団法人オイスカ、国際マングローブ生態系協会 | | | | | |
| 活動のねらい | マングローブには、二酸化炭素軽減・生物多様性の保全や津波に対する防波堤としての効果が期待される。また、マングローブは、水産資源や森林資源など地域住民の生活に欠かせない様々な物資を提供しており、植林プロジェクトは、地域の人々の生活環境の安定と向上にも寄与している。 | | | | | |
| 概要 | 1999年より、NGOのマングローブ植林行動計画、(公財)オイスカ、国際マングローブ生態系協会をパートナーとして、植林地域の政府やコミュニティと連携しながらマングローブの植林に取り組んでいる。また、毎年1回東京海上グループ社員・代理店及びその家族が、植林ツアーに参加し、植林地域の住民や子どもたちと一緒にマングローブの苗木や種を植えるとともに、地元の村や小学校などを訪問して国際交流を行っている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 東京海上日動火災保険(株) | | | | | 199-震 |
| 事例名 | 「海岸林再生プロジェクト10ヵ年計画」 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人オイスカ | | | | | |
| 活動のねらい | 海岸林の再生に加え、農地回復や被災地域での雇用創出を通じた地域振興を目的としており、当社がマングローブ植林事業の理念として掲げる「地球環境保護」と「地域社会への貢献」にも合致することから、これに賛同し、次の経済的・人的支援を行う。 | | | | | |
| 概要 | 宮城県の仙台平野に広がる海岸林は、飛砂や塩害からの防備、防風、津波の減衰など、海岸林周辺に居住する人々の生活環境保全に重要な役割を果たしていた海岸林の再生に向け、種苗の生産拡大・植栽・育林を推進するとともに、これに伴う被災地域での雇用を創出し、「東北にもう一度白砂青松を取り戻すこと」を目指す取り組みである。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|-------------------------------|------------|
| 会社名 | 東京急行電鉄(株) | | | | 200 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 東急グループは、経営理念に基づき、企業の社会的責任として、社会から求められる事業を誠実に推進していきます。そして倫理の遵守、適正な利潤の追求、株主や社会への情報公開、様々なバリアフリー対応など、公正さと優しさを備えた運営に徹すると共に、企業市民として地域と連携し、文化芸術の支援活動など、社会貢献に努めます。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | ブランドプロモーション委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | 東急会(全国各地のグループ各社がメンバーとなっている組織) | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 東急グループ 学校法人・財団の活動 | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://tokyugroup.jp/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 東京急行電鉄(株) | | | | 200-① |
| 事例名 | TOKYU MUSIC LIVE | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● | | | | |
| 活動のねらい | 特定のファン層ではなく、東急線沿線を中心とした幅広い層のお客さまに音楽の新たな楽しみ方を提案する。 | | | | |
| 概要 | さまざまな音楽ジャンルの第一人者をプロデューサーに迎え、音楽の新たな楽しみ方をご提案するコンサート。毎年2日間合計で2,000組4,000名様を無料でご招待し、渋谷・Bunkamuraオーチャードホールで開催している。2009年に初開催、2012年までに4回開催した。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 東京急行電鉄(株) | | | | 200-② |
| 事例名 | とうきゅうキッズプログラム | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● | ● | | | |
| 活動のねらい | お子さまに保護者の方と一緒に、さまざまなプログラムを通じて社会体験をしていただくとともに、生活に密着した幅広い分野で事業を展開する東急グループへの理解を深めていただく。 | | | | |
| 概要 | 小学生のお子さまを対象に、親子と一緒に職業経験や施設見学、ものづくりなどのプログラムにチャレンジしていただく体験型イベント。直近の2012年度は全21コース、合計382組764名にご参加いただいた。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東京急行電鉄(株) | | | | | 200-③ |
| 事例名 | 各地域での東急会活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 各地域の東急グループ各社、地元住民の方 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域の皆さまとのコミュニケーションを深めながら、「東急」ブランドのアイデンティティを伝播する。 | | | | | |
| 概要 | グループ会社が、国内およびアジア地域で27の「東急会」を組織し、清掃活動や文化・スポーツイベントなど、年間60件に上る活動を実施している。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 東京地下鉄(株) | | | | 201 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 地域社会とのコミュニケーションを深化させ、東京とともに成長することに寄与することを目的として行う | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育に基づく次世代育成 ・文化・芸術・スポーツ振興 ・上記趣旨に基づく協賛・協力 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 広報部社会活動推担当 | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 社会環境報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東京地下鉄(株) | | | | | 201-① |
| 事例名 | 出張授業 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | ● | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 東京大学生産技術研究所 | | | | | |
| 活動のねらい | 東京メトロと東京大学生産技術研究所がお互いのリソースを活かしながら連携し、次世代育成のための社会教育を行う | | | | | |
| 概要 | 【講義】 会社の存在意義と東京メトロの会社概要 【見学】 車両基地見学 【実験】 東京大学生産技術研究所による車輪の曲がるしくみについての実験 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 東京地下鉄(株) | | | | | 201-震 |
| 事例名 | 福島産直市 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | ● | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 東京都、福島県 | | | | | |
| 活動のねらい | 東京都が提唱する「福島⇄東京キャンペーン」の趣旨に賛同し、福島県を応援するために実施する。 | | | | | |
| 概要 | 駅構内での福島県産品の販売や観光PR | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---------------|----------|---------------|------------|
| 会社名 | 東京トヨペット(株) | | | | 202 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 東京の各地域で多くの店舗を展開する地域社会の一員として、各地域での福祉活動や交通安全、緑化活動や環境に対して出来ることを実施し、「町いちばんのお店」として地域社会に貢献する | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 1. 地域活動に積極的に参画し、地域との共生を図る 2. 環境、交通安全問題に積極的に取り組み、良き企業市民として社会の発展に寄与する 3. 東京の社会福祉に貢献 4. 東日本大震災被災地・被災者支援 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 夢づくり推進部広報グループ | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 会社案内、社会への取り組み | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東京トヨペット(株) | | | | | 202-① |
| 事例名 | 福祉車両寄贈 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 東京都社会福祉協議会 東京善意銀行と連携 | | | | | |
| 活動のねらい | 東京都全域で事業を営む企業として、東京の社会福祉に貢献 | | | | | |
| 概要 | 1993年より毎年継続して、東京都内の福祉施設（障害者就労支援施設、特別養護老人施設、福祉作業所など）に、福祉車両を寄贈。2012年度末までに累計41台を寄贈。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東京トヨペット(株) | | | | | 202-② |
| 事例名 | 団体献血 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | ● | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 日本赤十字社 東京都赤十字血液センター | | | | | |
| 活動のねらい | 輸血用血液が不足しがちな冬から春先に献血協力し、社会的責任を果たす | | | | | |
| 概要 | 2003年の弊社創立50周年記念事業として、社員が自主的に参加できる社会貢献活動として始まり、毎年継続して実施。創立記念日の3月14日から5月頃までに、芝浦本社ビルでの団体献血から始まり、都内各地域の店舗に献血バスを配車して社員への協力を呼びかけている。また、昨年度は、東京、神奈川、千葉、埼玉の各献血ルームの協力の下、社員とその家族への参加を呼びかけ、1000人献血を達成。累計6500人以上が参加 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東京トヨペット(株) | | | | | 202-③ |
| 事例名 | ふれあいグリーンキャンペーン | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人 東京都農林水産振興財団 東京緑化推進委員会・トヨタ自動車㈱ | | | | | |
| 活動のねらい | 苗木及びトヨタ自動車㈱開発の「環境植物」の寄贈や、地域緑化事業費の支援（「緑の東京募金」）を通して、東京の緑化推進に貢献する | | | | | |
| 概要 | 1992年より、トヨタ自動車㈱の協力の下、東京の緑化推進に貢献するために、苗木やトヨタ自動車㈱開発の「環境植物」を都内の各自治体に継続して寄贈。これまでに苗木：37千本以上、花苗：27千ポット以上を寄贈。昨年から新たに、社員及びその家族の参加を募り、森林保全を目的とした奥多摩での植林と下草刈の森林ボランティア活動を実施。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 東京トヨペット(株) | | | | | 202-震 |
| 事例名 | 東日本大震災復興支援ボランティア活動 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 南三陸町災害ボランティアセンター、石巻市小淵浜漁港 | | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災による被災地の継続的な復興支援 | | | | | |
| 概要 | 南三陸町災害 VC や石巻市小淵浜漁港の協力のもと、社員の有志によるボランティアを派遣。瓦礫撤去や農地の再生作業、漁業支援など多彩なボランティア活動を実施し、これまで34回、延べ920人以上が参加（2013年8月末現在）。社員が参加しやすいように、交通手段や必要装備は会社が準備する。大型バスで都内各拠点を出発地とし、月曜の夜東京を出発（車中泊）、定休日の火曜を活動日とし、火曜の夜東京に帰ってくる。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 東銀リース(株) | | | | 203 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 「地球環境と自己の健全な事業活動との調和の実現」に向け、環境に配慮した事業活動・社会貢献活動に取り組む。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 環境保護活動を行う団体等への寄付を実施する。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総合リスクマネジメント部 | | | |
| | スタッフ数 | 2名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 環境管理委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.botlease.co.jp/activity/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)東芝 | | | | 204 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 東芝グループは「人を大切にします」「豊かな価値を創造します」「社会に貢献します」を経営理念として、『人と、地球の、明日のために。』というスローガンに基づいた社会貢献活動を世界各地で展開。グローバル社会の一員として、地域の風土、慣習を深く理解し、より良い社会の実現を目指して、地域に根ざした様々な活動に取り組んでいます。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 東芝グループは、〈自然環境保護〉、〈科学技術教育〉、〈スポーツ・文化振興〉、〈社会福祉〉、〈国際親善〉の5つのジャンルを重点分野に定め、社会貢献活動を進めています。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | アニュアルレポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 社会貢献活動レポート | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.toshiba.co.jp/social/jp/index_j.htm | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)東芝 | | | | 204-① |
| 事例名 | 東芝グループ 150 万本の森づくり | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 創業 150 周年を迎える 2025 年に向けて、世界で「150 万本の森づくり」活動に取り組んでいる。地球温暖化防止や生物多様性の保全などの地球環境保全に貢献することを目標としている。 | | | | |
| 概要 | 主要な事業場や関係会社を拠点に「森づくり(植林、間伐等)」活動を展開している。その他に子どもたちが豊かな自然体験を通じて自然に親しみ、知り、守る心を育む環境プログラム「森の科学探検隊(自然観察会)」を実施している。また、東芝グループ従業員を対象に自然観察指導員の育成を推進し、資格を取得したメンバーは、東芝グループが各地で展開する森づくりを牽引するリーダーとして活躍している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)東芝 | | | | 204-② |
| 事例名 | エクспロラビジョン・アワード(EVA) | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 東芝グループは「技術の東芝」として、青少年への科学技術教育の推進に力を注いでいる。 | | | | |
| 概要 | エクспロラビジョン・アワード(EVA)は、現在の科学技術をもとに20年後に実現可能な技術を予測する、夢のある科学技術コンテスト。対象は、米国とカナダの幼稚園から12年生(高校3年)までの生徒で、北米における日本企業の科学教育支援活動として非常に長い歴史を持っている。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)東芝 | | | | | 204-③ |
| 事例名 | 東芝地球未来会議 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | ● | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 地球環境問題に高い意識を持った世界4カ国の高校生と教員を対象とし、地球環境問題から持続可能な社会について考え、相互交流を図ることを目的としている。 | | | | | |
| 概要 | 東芝国際交流財団・東芝アメリカ財団・東芝タイ財団が主催する「東芝地球未来会議」は、1週間の合宿形式で開催している。2012年度は、日本、アメリカ、ポーランド、タイから全7校の高校生16名とその教員8名が参加し、農場での体験学習や講義をもとに、世界共通の課題である地球環境問題について「自分たちができることは何か」を真摯に議論した。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | (株)東芝 | | | | | 204-震 |
| 事例名 | 東芝東日本大震災奨学金 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 2011年の大震災からの日本の復興には、次世代を担う若者の育成が特に重要であると考え、被災学生のために「東芝東日本大震災奨学金」を設立した。 | | | | | |
| 概要 | 東日本大震災で被災し修学継続が経済的に困難で、かつ、岩手県、宮城県、福島県内の大学学部、大学院修士課程または短期大学に在籍する学生230名を対象として、返済義務のない月額10万円の奨学金を、2011年10月から学業終了まで支給する。但し、長期欠席、休学または留年の期間を除く。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 東洋建設(株) | | | | 205 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 東洋建設(株) | | | | | 205-① |
| 事例名 | アマモ場の再生 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 「海のゆりかご」と称されるアマモ場は、海域の汚濁や埋立等により殆ど消滅したが、光合成による酸素の供給、窒素やリン、二酸化炭素の吸収による水質の浄化等に重要な役割を担っていることからアマモ場の再生に取り組んだ。 | | | | | |
| 概要 | 海域の保全と再生に貢献する技術としてアマモ場再生技術を開発し、2001年度より全国の海辺においてアマモ場の再生活動を支援したり、小学校等の総合学習において出前授業を行ったりしている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 東レ(株) | | | | 206 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 東レグループは社会の一員として責任を果たし、自主的かつ継続的に明確な方針を持って社会貢献活動に取り組むことを目的に、2005年に「東レグループ社会貢献方針」を策定した。この方針は企業理念「私たちは新しい価値の創造を通じて社会に貢献します」に基づいて策定したものである。科学技術の振興を柱に、理科教育支援による次世代育成、地球環境保全、地域社会貢献、スポーツ振興などの活動を通して、健全で持続可能な社会の実現に貢献していく。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 「東レグループ社会貢献方針」に則り活動を推進するとともに、2013年度からは、「教育」「環境」「地域」「社員」を重点領域として、グループ各拠点において新たな取り組みを開始している。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR推進室 | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.toray.co.jp/guideline/forsocial/contribution/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 東レ(株) | | | | 206-① |
| 事例名 | 理科教育支援活動(出張授業、教材提供) | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 小・中学校 | | | | |
| 活動のねらい | 理科離れの問題は、次代を担う科学技術人材の確保を難しくすることから、当社グループにとって看過できない問題である。当社の技術リソースを活用した教育プログラムを企画・運営し、早期(小・中学生)の段階から理科への関心を喚起し、社会的課題を解決する理科(科学)の可能性への気づきを促すことで、理科離れの抑制に貢献したいと考えている。 | | | | |
| 概要 | 学校のカリキュラムに即した理科のプログラムを教員たちとともに作りあげ、社員講師を養成して出張授業を年間20~30校程度実施している。また、教材提供も行っている。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | トーア再保険(株) | | | | 207 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部第1チーム | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.toare.co.jp/html/tikyu.htm | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)トーエネック | | | | 208 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|----------------|--|-------------|---|-----------------|------------|
| 会社名 | TOTO(株) | | | | 209 |
| 社会貢献のミッションや目標 | TOTO グループは、水まわりを中心とした、豊かで快適な生活文化を創造することで、社会の発展に貢献する企業を目指し、よき企業市民として、経営資源を有効に活用して社会貢献・地域共生活動を行い、よりよい社会を築き支え、社会と共生します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 1. 地域や各国の生活環境・文化・歴史を尊重し、地域社会の活性化や維持・発展に寄与する貢献活動を行い、地域と共生します。 2. 「生物多様性の保全」など「地球環境保全」に寄与する貢献活動を、地域住民、NPO、行政などのステークホルダーと協働で行います。 3. 「地域環境」「社会福祉」「生活文化」に寄与する貢献活動を行います。 4. 建築・デザイン・水まわり・生活文化に関する情報発信・交流を行います。 5. TOTO グループで働く一人ひとりが社会を構成する市民として、広く社会貢献活動に参加できる風土をつくり、その活動を支援します。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部・文化推進部 | | | |
| | スタッフ数 | 非開示 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | グリーンボランティア推進事務局 | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | コーポレートレポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.toto.co.jp/company/csr/social/index.htm | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | ● | ● | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | TOTO(株) | | | | 209-① |
| 事例名 | TOTOギャラリー・間 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● | | | | |
| 活動のねらい | 建築・デザイン文化の浸透を図るとともに、建築・デザイン文化を担う次世代を育成する。 | | | | |
| 概要 | 東京・南青山にある建築とデザインを主とした専門ギャラリー。1985年のオープン以来、一貫して質の高い情報発信を目指し、展覧会・講演会等を通じて国内外の建築家やデザイナーの思想・哲学を伝えている。2012年度は、第13回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展で金獅子賞を受賞した日本館展示の帰国展「ここに、建築は、可能か」などを開催した。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|---------------|----------|------------|
| 会社名 | TOTO(株) | | | | 209-② |
| 事例名 | TOTO水環境基金 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● | | | | |
| 活動のねらい | 貴重な水資源を有効活用して社会が持続的に発展していくためには、節水技術の追求という事業における役割とともに、NPOをはじめとする市民活動の果たす役割も欠かせない。そこで、よりよい社会を築き支え、社会と共生することを目的に、2005年度より「創りだそう!水と暮らしの新しい文化」をテーマとした市民の取り組みを支援している。 | | | | |
| 概要 | 毎年公募を行い、環境保全活動を行う市民団体を助成している。助成金による経済的支援のみならず、グループ社員が助成団体の活動に積極的にボランティアとして参加し、活動を支援している。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | TOTO(株) | | | | | 209-③ |
| 事例名 | グリーンボランティア | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | その他寄付 |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● | その他形態 |
| | | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 環境ビジョン「TOTO GREEN CHALLENGE」の一環で、社会と関わり合った環境貢献活動を推進することで、地域との共生を図っていく。 | | | | | |
| 概要 | 植樹や地域清掃などの環境に関わる社会貢献活動を「グリーンボランティア」と称し、グループ社員のボランティア参加を促進している。事業所毎にさまざまな機会を作り、社員が家族やお取引先の方々とともに積極的にボランティア参加している。活動への参加や情報交換を通じて、地域の方々との交流が生まれ、年々活動の輪が広がっている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|------|-------|
| 会社名 | TOTO(株) | | | | | 209-震 |
| 事例名 | TOTOグループ募金による復興支援活動 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | ● | ● | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | ● | ● | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | その他寄付 |
| | ● | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● | その他形態 |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 活動により異なる | | | | | |
| 活動のねらい | 被災地のことを常に心に留め、被災地の復興と活性化を支援し続けていきたいとの思いで実施している。 | | | | | |
| 概要 | 社内募金システムを立ち上げ、募金活動を継続的に実施している。その募金を原資として、地域活性化イベントへの協賛、映画上映会の開催、瓦礫撤去ボランティア活動の実施などを行っており、地域に根ざした復興支援活動を行っている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------------|------------|
| 会社名 | (株)トクヤマ | | | | 210 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 私たちは、「良き企業市民」として積極的に社会貢献活動を行います。 ・ 私たちは、国際的な企業活動においても、国際ルールや現地の法律の遵守はもとより、現地の文化や慣習を尊重し、地域の発展に貢献します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | トクヤマ CSR報告書 2012 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.tokuyama.co.jp/csr/social/contribution_to_society/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)トクヤマ | | | | | 210-① |
| 事例名 | 研究助成事業他 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | ● | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | (公財) 徳山科学技術振興財団 | | | | | |
| 活動のねらい | 「新材料およびこれに関連する科学技術分野における研究に対する助成、普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興をはかり、社会経済の発展と国民生活の向上に寄与すること」を目的として、トクヤマの創立70周年を記念して1988年に設立した「徳山科学技術振興財団」を通じて、若手研究者の支援等を実施している。 | | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・研究助成事業：国内の45歳以下の若手研究者へ研究費の助成 ・国際交流助成事業：45歳以下の若手研究者の海外国際会議へ出席する参加費を助成 ・国際シンポジウム助成事業：国際会議の運営費を助成 ・科学技術啓蒙助成事業：子供たちに科学技術の素晴らしさ、不思議さの啓蒙活動に助成 ・今日まで710件、総額8億2千万円の助成を実施している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)トクヤマ | | | | | 210-② |
| 事例名 | 御影文庫寄贈 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 周南市内の小中学校向けに図書の寄贈 | | | | | |
| 概要 | 周南市内の小中学校に図書を贈る「御影文庫」は今年で36回目を迎えた。2012年は、周南市内の小中学校45校に各10万円を寄贈。現在までの総額は図書券と書架をあわせて1億7,985万円。 | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)トクヤマ | | | | 210-③ |
| 事例名 | 水を守る森林づくり推進事業「まちと森と水の交流会」参加 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | ● | | |
| 寄付・連携先 | 山口県周南農林事業所 | | | | |
| 活動のねらい | 森林の多面的機能のひとつである「森林の緑のダム」による良質で安定的な水の供給を目的とする。 | | | | |
| 概要 | 周南市有林「ふれあいの森」で、山口県周南農林事務所主催の水を守る森林づくり推進事業「まちと森と水の交流会」に積極的に参加している。木々の生育を妨げる雑草を取り除く除伐や間伐、枝打ち、広葉樹の植栽などを行う。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|--------------------|------------|
| 会社名 | 凸版印刷(株) | | | | 211 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 当社の本業である「印刷」を通じて、文化の伝承・発展への寄与、感動の共有といった文化貢献を図るとともに、当社事業所ごとに地域とのコミュニケーション活動やボランティア活動、被災地支援等、幅広く社会貢献を行い、真の企業市民を目指しています。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 企業理念である「情報・文化の担い手としてふれあい豊かなくらしに貢献すること」を基本に、印刷博物館、クラシック音楽専用ホール「トッパンホール」を運営しているほか、社会や地域のニーズ・課題に応じた活動を行っています。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 法務本部CSR推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 2名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 総務部係長・主任 | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | TOPPAN CSRレポート2012 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.toppan.co.jp/csr | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | ● | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 凸版印刷(株) | | | | | 211-① |
| 事例名 | トッパンチャリティーコンサート | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| | | | | | | |
| 活動のねらい | 寄附先：公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター | | | | | |
| 概要 | 途上国における「識字(日常生活に必要な文字の読み書きや計算ができること)」能力の向上。 | | | | | |
| 概要 | 自社施設のトッパンホールを活用し、毎年チャリティーコンサートを開催。コンサートの収益は、途上国における識字教育の支援を行っている公益財団法人ユネスコ・アジア文化センターに寄附。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 凸版印刷(株) | | | | | 211-② |
| 事例名 | 「印刷博物館」体験教室 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| | | | | | | |
| 活動のねらい | 展示見学や体験を通して、印刷に対する興味や関心を深めていただく。 | | | | | |
| 概要 | 「印刷博物館」で、印刷の歴史や仕組みを学びながら、印刷物づくりを体験するプログラム。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 凸版印刷(株) | | | | | 211-③ |
| 事例名 | 清掃、環境美化活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 環境美化、地域の一員として求められる役割を果たす。 | | | | | |
| 概要 | 事業所周辺を社員が清掃。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---------------|---|--------------------|------------|
| 会社名 | 豊田合成(株) | | | | 212 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 地域における良き企業市民として、住民とふれあいながら、住み良い地域社会づくりへの取り組み。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 自動車部品メーカーとして、交通安全への啓発活動及び「弱者支援」、「環境保全」、「青少年育成」、「地域防犯」の4つの活動を柱としている。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部ボランティアセンター | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 各事業所の総括部門 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | TGグループボランティア連絡会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | 車椅子ドクターズ | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | 豊田合成レポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 豊田合成グループ社会貢献活動レポート | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/index.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | | ● | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | ● | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 豊田合成(株) | | | | 212-① |
| 事例名 | 車イスドクターズ | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 温かな人間力で、思いやりの心を届けることを目的としている。地元住民の方々と触れ合いながら、ともに助け合い、生きる社会づくりを継続的に進めている。 | | | | |
| 概要 | 当社の社員有志で集まったボランティアサークル「車イスドクターズ」は、当社近隣の老人福祉施設や市民病院・地域社会福祉協議会へ毎月訪問し、車イスの修理・清掃活動を実施している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 豊田合成(株) | | | | 212-② |
| 事例名 | 一宮少年少女発明クラブ | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | ● | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 子どもたちに「ものづくり」の楽しさの場を提供し、創造性豊かな人間を育成する教室。 | | | | |
| 概要 | 一宮市内の小学校4年生から6年生を対象(一部中学生も有り)にモノづくりに対する興味、関心を追求できる場を提供し、家庭や学校関係を離れた異年齢の集団の中での工作活動を通じて、完成する喜びを体得させ、創造性豊かな人間形成を図ることを目指す。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 豊田合成(株) | | | | | 212-③ |
| 事例名 | 工場の森づくり | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 社員や地域住民の方々が自らの手で植樹を行い、環境意識の向上や社内外のコミュニケーションを図り、人と自然が共生できる社会づくりを進めること。 | | | | | |
| 概要 | 2009年6月の会社創立60周年を機にスタートし、国内外約60拠点に60万本の苗木を10年かけて植樹することを目標に行っている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 豊田合成(株) | | | | | 212-震 |
| 事例名 | LED 防犯灯寄贈 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 3.11の東日本大震災により甚大な被害を受けた方々に対し、「継続して貢献できること」を目的に復興支援活動を進めており、当社の特色を活かしたLED製品を寄贈。 | | | | | |
| 概要 | 津波の影響で流されてしまった街灯の代わりにLED防犯灯を設置することにより、子ども達や地域住民の方々の住み良いまちづくりと、安全な暮らしを守ることを提供している。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|---|---------------|------------|
| 会社名 | トヨタ自動車(株) | | | | 213 |
| 社会貢献のミッションや目標 | トヨタ自動車株式会社と関連子会社（以下トヨタ）は、豊かな社会の実現と、その持続可能な発展のため、積極的に社会貢献活動を推進します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | トヨタは、社会の幅広い層と力を合わせ、持てる資源を有効に活用しながら、次の世代を担う人材の育成と社会的課題の解決に向けた社会貢献活動に取り組みます。また、「環境」「交通安全」「人材育成」の3分野をグローバルな重点領域とし、これに各地域の社会ニーズに応じた分野を加えて各事業体が主体的に取り組んでいます。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 社会貢献推進部 | | | |
| | スタッフ数 | 131名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | トヨタボランティアセンター | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | アニュアルレポート | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | ● | 資料名 | サステナビリティレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/social_contribution/ | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | | ● | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | ● | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | トヨタ自動車(株) | | | | 213-① |
| 事例名 | トヨタの森 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | ● | ● | ● | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | 豊田市、地元の小学校 | | | | |
| 活動のねらい | 都市と自然の間であって、人々に利用されてきた森林を「里山」と言います。昭和40年頃までは、地域の人々の生活と密着していましたが、その後のエネルギー革命の影響で利用が途絶え、荒廃した状態で放置されてきました。「トヨタの森」では、昔の日本の里山をひとつのモデルに、21世紀の里山づくりを目指しています。 | | | | |
| 概要 | 豊田市にある社有林を、かつて人々との暮らしと共にあった「里山」として整備するとともに、環境学習等のフィールドとして活用しています。1997年に一般公開し、森内を自由に散策していただけるほか、森あそびイベントや、地域の小学生向けの自然ふれあい体験プログラムを実施しています。 トヨタの森は、多くの人々に「里山」に触れていただける地域の拠点として活動を続けています。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | トヨタ自動車(株) | | | | 213-② |
| 事例名 | トヨタドライバーコミュニケーション | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | ● | ● | ● | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | トヨタ交通安全センター モビリティ | | | | |
| 活動のねらい | このプログラムは、運転テクニックの向上を狙うのではなく、「安全運転のレベルアップ」を念頭に、実技形式で車の基本操作や車両の挙動、安全装備の正しい使い方を学んでいただく内容となっており、自分のみならず周囲の安全にも気を配って運転できるドライバー啓発を通じて、交通事故の低減に寄与することを目的としています。 | | | | |
| 概要 | 一般・個人向けプログラムは「走る」「曲がる」「止まる」の限界を体験し、基本的な運転操作や安全装備の正しい使い方を習得します。初心者の方からベテランの方までを対象にした、総合的な安全運転プログラムです。企業・団体向けプログラムは、業務や通勤でクルマを使用する方、企業・団体の現場で安全運転を指導する方、安全運転をマネジメントする方などを対象に、各ニーズに対応したプログラムを用意しています。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | トヨタ自動車(株) | | | | 213-③ |
| 事例名 | トヨタ・子どもとアーティストの出会い | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | | | ● | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| 形態 | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● | | | | |
| 活動のねらい | NPO、学校、児童館 | | | | |
| 活動のねらい | アーティストとの出会いを通じて子どもの豊かな感性や多様な価値観を認めあう力を育むことを目的に、NPO法人「芸術家と子どもたち」及び各地域のNPOと連携して、2004年より全国各地で展開している教育プログラムです。 | | | | |
| 概要 | ダンサーや現代アートのアーティストが学校や児童館、病院などを訪れ、先生と協力しながら、音楽や体育、総合学習の時間等を使って、体験を通して学ぶプロセスを大切にワークショップを実施しています。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | トヨタ自動車(株) | | | | 213-震 |
| 事例名 | ココロハコブプロジェクト | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | | ● | | | |
| | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 形態 | ● | | ● | | |
| 寄付・連携先 | NPO、販売会社 | | | | |
| 活動のねらい | 当プロジェクトは「たくさんの支援の心を、被災地の方々に運ぶ」という思いを込めて企画されたもので、トヨタおよび販売店の社員が自ら企画するとともに、現場での運営にも主体的に参加することを目指しています。 | | | | |
| 概要 | 「ココロハコブプロジェクト」とは、義援金や車両提供、ボランティアの派遣など、これまで当社が主導して実施してきた被災地支援活動に加え、従業員や販売会社はじめトヨタと関係する方々等が自ら企画・実施する草の根的な被災地支援活動の総称です。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | トヨタ自動車東日本(株) | | | | 214 |
| 社会貢献のミッションや目標 | (1) トヨタグループ社会貢献活動連絡会に参加し、グループの一員として活動を推進する。 (2) 各拠点（宮城・岩手・静岡）の活動のレベルアップを通じて社会に貢献する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | (1) 地域貢献：①工場見学の受入れ、②クラブ活動による地域貢献（学生指導他）、③交通安全推進 (2) 青少年育成：①小学生の工場見学受け入れ、②小学生向け発明クラブ開催 (3) 環境保全：①緑化活動、②清掃活動 (4) トヨタ自動車の文化事業、イベント活動 などへの参画 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部総務室 | | | |
| | スタッフ数 | 2名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 各工場工務部 | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | ● | 資料名 | 環境社会報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | トヨタ自動車東日本(株) | | | | 214-① |
| 事例名 | どんぐり拾い・植樹活動による森づくり計画(岩手・宮城地区) | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 工場を建設する際に伐採した木々を地域住民と植樹し森を再生することで、地域に密着した工場づくりを目指す。 | | | | |
| 概要 | ①どんぐり拾い、②どんぐり選定、③種まき、苗木育成、④堆肥づくり、⑤植樹を毎年繰り返す | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | トヨタ自動車東日本(株) | | | | 214-② |
| 事例名 | 富士山麓ごみ減量大作戦(静岡地区) | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域貢献の一環として富士山の美化活動に参加することにより、地域住民との交流を深める。 | | | | |
| 概要 | 6月、1月、2月に開催される「富士山周辺道路ごみ拾い」に参加し、富士山周辺道路(2Km程度の行程)で、ごみ拾いを行う活動。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | トヨタ自動車東日本(株) | | | | | 214-③ |
| 事例名 | トヨタ・マスター・プレイヤーズ・ウィーン(コンサート)へ地元高校生の招待 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | 岩手県庁 | | | | | |
| 活動のねらい | トヨタ自動車主催のコンサートに音楽活動を行っている高校生を招待することにより、文化・芸術活動を支援する。 | | | | | |
| 概要 | コンサートチケットを購入し、岩手県内の吹奏楽部や音楽部の生徒を招待する。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|--------------|-------|-------|
| 会社名 | トヨタ自動車東日本(株) | | | | | 214-震 |
| 事例名 | 災害復興支援活動 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | 現地ニーズに合わせた活動 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | ● | | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災直後から沿岸地域のニーズに合わせたボランティア活動を実施・継続することにより、被災地にある地元企業として貢献する。 | | | | | |
| 概要 | 岩手県沿岸部の大船渡市や大辻町、陸前高田市などの社会福祉協議会と連携し、5月～10月までの間、隔週金曜日・土曜日にニーズに合わせたボランティア活動を行う。(側溝等の泥出し、仮設住宅の引越し手伝い、花壇づくりなど) | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)豊田自動織機 | | | | 215 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 「ものづくりを通して、社会や世の中のお役に立つ」という創業の精神を受け継ぎ、社員一人ひとりが社会貢献の担い手として、「CSR方針」および「会社と従業員の行動の手引き」に基づいた活動の実践に取り組む。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 基本理念の一つに「社会貢献」を掲げ、「各国、各地域の文化や慣習を尊重し、経済・社会の発展に貢献する」という考えのもと、「社会福祉」、「青少年育成」、「環境保全」を柱とした社会貢献活動を積極的に推進し、社員一人ひとりの活動から、会社・グループ全体をあげての取り組みまで、これからもさまざまな形でよりよい社会づくりに貢献していくことをめざす。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部渉外室社会貢献G | | | |
| | スタッフ数 | 7名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | 豊田自動織機レポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.toyota-shokki.co.jp/csr/social/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | ● | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | ● | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)豊田自動織機 | | | | 215-① |
| 事例名 | 福祉ふれあいフェスティバル in shine's | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | ● | | |
| 寄付・連携先 | 刈谷市社会福祉協議会 | | | | |
| 活動のねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・刈谷市社会福祉協議会と共同で、障がい者とその家族がボランティアとの交流を通してパフォーマンスショーやランチバイキングなどを楽しむ機会を提供。 ・社員組織「はあとふる倶楽部」メンバーとイベント参加者とのふれあいを通じたボランティアマインドの醸成。 | | | | |
| 概要 | <p>障がい者の方々とそのご家族を当社福利厚生施設に招待し、招待者の皆さんと、地域ボランティア、そして社員ボランティアが交流を深め、楽しいひとときを過ごします。</p> <p>また、当社のボランティアグループが中心となって、イベントの運営にあたり、参加施設の皆さんによるパフォーマンスステージ、ゲストによる音楽やマジックショー、ランチタイムなどを実施します。</p> | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)豊田自動織機 | | | | 215-② |
| 事例名 | 環境教育「めざせ 21 世紀型ものづくり」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | <p>21世紀を生きる子どもたちに、やる気と希望を与える、環境意識をもったものづくり人材育成のためのキャリア教育プログラム。</p> <p>豊田自動織機創業者「豊田佐吉翁」という一人の人間の生き方を軸におき、自動織機の工場見学を通して、これからの社会が直面する課題を、子どもたちが身近に考えるきっかけを提供。</p> | | | | |
| 概要 | <p>環境に配慮したものづくりの紹介を通し、環境保護への関心を呼び起こそうと、小学校5年生を対象に教育プログラムを実施しています。工場を見学するなかで太陽光発電、風力発電、地熱利用といった環境に配慮した取り組みを、クイズや実験を交えて楽しく紹介しています。事後学習では、自分たちができる環境への工夫を話し合い、それぞれの立場で環境を守ることの大切さを学んでもらいます。</p> | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)豊田自動織機 | | | | 215-③ |
| 事例名 | 全社組長会「植樹活動」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 生物多様性を豊かにする森づくりと里と森の循環社会を作るための再生事業を行い、ボランティア活動を通じ、会員相互の【ふれあい・結び付き】の機会とする。 また、社祖である佐吉翁の故郷の環境を豊かにし、当社の原点（DNA）を参加者全員で学び、今後の職場運営向上への一助とする。 | | | | |
| 概要 | 動物たちが生息できる自然林を再生し、生物多様性に適応した森づくりをめざす活動で、組長会の会員とその家族が自然林再生の重要性を学びながらコナラの苗木 200 本を植樹します。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | (株)豊田自動織機 | | | | 215-震 |
| 事例名 | 小学校訪問ミニコンサート(東北) | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | NPO法人 子どもに音楽を | | | | |
| 活動のねらい | 子どもたちに元気と笑顔を届ける活動として、手を延ばせば届きそうな間近で、一流の演奏家による本物のクラシック音楽を聞いてもらう | | | | |
| 概要 | 学校の体育館や教室で音楽の授業の一環として行われ、一流の演奏家による生の演奏を目の前で聴くことができます。楽器の持つ音色や響き、演奏家の息づかいや想いを身体いっぱいを感じることで、感性を育み、心豊かな人間に成長してほしいという願いを込めて実施しています。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------------|------------|
| 会社名 | トヨタ車体(株) | | | | 216 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 国際社会から信頼され、豊かな社会造りに貢献する企業をめざす | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 上記ミッションを達成するために、「環境」「福祉」「地域」を中心に、社員のボランティア参加による社会貢献活動を推進 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部総務室社会貢献G | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 各事業所事務局：各工場工務部長 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 社会貢献委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | TABふれあいクラブ | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | CSRレポート（環境社会報告書） | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.toyota-body.co.jp/csr/contribution/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | トヨタ車体(株) | | | | 216-① |
| 事例名 | トヨタ車体 企業の森 森林整備活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | ● | | |
| 活動のねらい | 企業の社会的責任として地域社会の課題解決に係わり、環境経営をアピールし、社員の環境意識、ボランティアマインドの醸成と、団体活動を通じた一体感・達成感の醸成 | | | | |
| 概要 | 国内外の事業所所在地を拠点とした県や環境保護団体と協働し、事業所が主体となって森林整備活動を社員ボランティアの協力を得て展開 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | トヨタ車体(株) | | | | 216-② |
| 事例名 | 福祉車両を活用した高齢者・障がい者の外出支援 移送サービス | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | ● | | |
| 活動のねらい | 社員のボランティア意識の醸成及び活動の機会の提供の他、当社製品の活用実態の情報収集とフィードバック | | | | |
| 概要 | 高齢者や障がい者の外出支援として、当社製品の福祉車両を活用し、社員ボランティアによる活動 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | トヨタ車体(株) | | | | | 216-③ |
| 事例名 | 各事業所を中心とした地域貢献活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | ● | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 事業所所在地の周辺地域・企業・市役所・警察・各施設等 | | | | | |
| 活動のねらい | 社員のボランティア意識の醸成及び活動の機会の提供の他、周辺地域との協働による相互信頼関係の構築 | | | | | |
| 概要 | 地域と連携した課題解決として、環境整備・健康作りをねらった遊歩道の整備や清掃活動、下校のタイミングに合わせた防犯パトロール、福祉施設が所有する車イス清掃活動など | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | トヨタ車体(株) | | | | | 216-震 |
| 事例名 | 震災避難者 外出支援サポートボランティア | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | | ● | | | | |
| | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 県外避難者に対する外出支援を行なうことで、被災地復興への協力とボランティア意識の醸成につなげる | | | | | |
| 概要 | 県内避難者の交流会イベントに、参加者の移動手段としての、自宅⇄会場の送迎 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|-------------|---|-----------------|------------|
| 会社名 | 豊田通商(株) | | | | 217 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 豊田通商は『良き企業市民』として『人・社会・地球との共存共栄』を目指し、グローバルな社会貢献活動を通して、『豊かな社会づくり』に貢献する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 豊田通商は企業理念に照らして、人（教育）・地球（環境）・社会（福祉）を重点テーマとして位置づけ、豊かな社会づくりに貢献しうるグローバルな社会貢献活動を推進する。 具体的な活動においては『企業による・役職員による・事業活動による』3つのアプローチをバランスよく選択し、実質的で効果的な活動をに取り組んでいる。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部社会貢献室 | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | ● | 内容 | ボランティアオフ会(サークル) | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | アニュアルレポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.toyota-tsusho.com/csr/social/index.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 豊田通商(株) | | | | 217-① |
| 事例名 | 富士山の森づくり | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | ● | | |
| 寄付・連携先 | (公財)オイスカ | | | | |
| 活動のねらい | 会社主導のボランティアイベントを開催することによって、社員のボランティアマインドと環境に対する意識を高める。 | | | | |
| 概要 | 富士山の3合目付近の、虫害により枯死した森を復活させる植林プロジェクトで、NPO・行政・大学・民間企業が連携してするめる協働案件。植林は完了し現在は保全活動に移行。年に1度社員ボランティア70~100名規模で実施。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 豊田通商(株) | | | | 217-② |
| 事例名 | マイクロファイナンス普及啓発活動支援 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人 ブラネットファイナンスジャパン | | | | |
| 活動のねらい | マイクロファイナンスに興味・関心を持つ学生が、マイクロファイナンスに対する知見を深め、日本でのマイクロファイナンスの普及啓発や途上国でのマイクロファイナンス支援活動の担い手となることを目指す。 | | | | |
| 概要 | 長期・短期の勉強会、ワークショップ開催、海外で活躍するマイクロファイナンス実務担当者の講演会開催など | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 豊田通商(株) | | | | | 217-③ |
| 事例名 | 社内システムを利用した社員の募金活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | ● | ● | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | NPO法人ジャパンプラットフォーム、(社福)日本介助犬協会 | | | | | |
| 活動のねらい | 社員が手軽に参加できる仕組みを作ることによって募金活動への参加を広める。社会貢献マインドの醸成。 | | | | | |
| 概要 | 従来から全社員を対象として実施している社内改善提案制度による報奨金を、本人の選択により募金に充当できるようにした。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|------|-------|
| 会社名 | 豊田通商(株) | | | | | 217-震 |
| 事例名 | 仮設住宅児童を対象とした「適応指導 教室」「学びの部屋」支援 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | ● | ● | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | ● | ● | ● | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | 岩手県気仙郡 住田町 | | | | | |
| 活動のねらい | 豊田通商と豊田通商労働組合は共同で、岩手県住田町において町が設置した「適応指導教室」と「学びの部屋」を支援している。対象は、仮設住宅に住む児童生徒および町内の児童生徒で、災後、被災地から住田町に避難している児童生徒の心のケアと、学習に集中できる環境づくりを目指すもの。 | | | | | |
| 概要 | 「適応指導教室」については巡回指導を行う専門教師の新規雇用、「学びの部屋」に関しては指導を行う大学生の交通・滞在等の費用を支援。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--------------------------------|------------------|---|-----------------|------------|
| 会社名 | トヨタ紡織(株) | | | | 218 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 「よき企業市民として、社会との調和ある成長を目指す」 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 環境・青少年育成に重点を置き、かつ地域に根ざした活動を行う。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部CSR推進室社会貢献推進G | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSRリーダー | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | トヨタ紡織レポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | ボランティア情報誌「さんさん」 | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.toyota-boshoku.com/jp/about/social/index.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | | ● | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | 骨髄ドナー登録休暇制度 | |
| ● | ● | ● | | | |

| | | | | | | |
|--------|--------------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | トヨタ紡織(株) | | | | | 218-① |
| 事例名 | 加子母森づくり活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 加子母森林組合、中津川市加子母総合事務所、加子母森づくり実行委員会 | | | | | |
| 活動のねらい | 社員ボランティア参加により「森づくり活動」の盛り上げと円滑な推進を図る。 | | | | | |
| 概要 | 岐阜県加子母にて、下草刈、植林などの活動を月1回行う。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | トヨタ紡織(株) | | | | | 218-② |
| 事例名 | 救援衣料回収活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | ● | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人日本救援衣料センター | | | | | |
| 活動のねらい | リサイクル・リユース意識の高揚を図る。 | | | | | |
| 概要 | 社員・地域の方から不要になった衣料を回収し、発展途上国へ送る。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|-------------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | トヨタ紡織(株) | | | | | 218-③ |
| 事例名 | 障がい者との交流プログラム | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | ダウン症親の会エンジェル、豊田市社会福祉協議会、とよた学生プロジェクト | | | | | |
| 活動のねらい | 社員に対する障がい者福祉の理解活動。 | | | | | |
| 概要 | ダウン症の子ども達とクルーザーやバーベキューなどを通して交流する。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | トヨタ紡織(株) | | | | | 218-震 |
| 事例名 | 酔仙酒造(株)の支援 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 酔仙酒造(株) | | | | | |
| 活動のねらい | 震災で被災した伝統的なモノづくり企業を支援、「なりわい」の再生を図る。 | | | | | |
| 概要 | 津波により工場が全壊し、従業員が7名亡くなった酔仙酒造に対して工場建設と生産工程について、トヨタ生産方式によるアドバイスを行った。また、販売についても協力し、グループ社員への販売や社外贈答品として利用する。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | トヨタ輸送(株) | | | | 219 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部 | | | |
| | スタッフ数 | 1名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|----------------|--|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)トラスト・テック | | | | 220 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 特例子会社の共生産業株式会社では事務所内清掃、作業服のクリーニング、商品梱包などの雇用の場の提供を通じて、障がい者と健常者が共に社会の一員として、自然に種々の分野の活動に参加していく「ノーマライゼーション」の理念に基づいた企業運営を行っております。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 鳥居薬品(株) | | | | 221 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部 | | | |
| | スタッフ数 | 1名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 総務部 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 環境社会報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |